新京日日新聞
夕刊　十月十一日
康德二年十月十四日 郵便物認可
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 〔編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇〕
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

經濟斷交愈よ
イタリーの頭上に！

討論二時間餘
制裁案採擇さる
六十余ケ國代表意見一致
聯盟總會第二日

【ジユネーヴ十日發國通】聯盟第二日は十日午前十時四十分より開會した、議場には六十餘ケ國代表が

出席　し息詰る緊張振りを示した、劈頭イタリー代表アロイジ男は舌端火を吐く語調を以て聯盟理事會の認識不足と手續の不備とを指摘し東阿植民地帶に於て有するイタリーの特殊事情を全く考慮せずに理事會が空漠たる抽象的論理に終始して失當な報告を採擇したのは遺憾である、エチオピア政府は單にイタリー政府に對する條約に違反して居るのみならず聯盟加入當時の公約を果さず依然奴隷制度が存在してゐるではないか、エチオピア政府の如きは將に規約第一條の違反者ではないか、イタリーは區々たる批判を顧慮せず植民地輸濟の工作に邁進する決心である、日支南國の紛争並にボリビア、パラグアイ兩國の紛争に於ても兩當事國が戰爭行動に出た事には何等變りがない然るにあの際理事會が何等制裁案の發動を決定せず、イタリー政府が植民地輸濟工作に乘出すやイタリー政府に對し制裁案を發動しやうとするのは何故であるか

エチオピアがイタリー領に侵入したことは屢々具體的事實に基き指摘した如くでありイタリー政府が植民地の安全保障に機宜の處置を講ずるに至つたのは自衛權の發動に基く當然の處置である、エチオピアは聯盟に止る權利はないと述べた、次でフランス代表ラヴアル首相が登壇し簡單にフランス政府の立場を述べ聯盟規約の適用も要するに紛争の平和的解決を期するからに外ならぬと報告書に贊成意見を表明した續いてイーデン英國代表は英國政府は聯盟規約に基き自國に課せられた役割を完全に果す決心であると斷じ、セツター・スイス代表も亦聯盟規約遵守の決意を披瀝し更にソビエート、ハイチ、メキシコの各代表が立つて聯盟規約擁護の必要を力説し報告書支持を表明し、最後にベネッシュ議長は六ケ國委員會の報告書が採擇された旨を宣言した、斯くて報告書は理事會並に

總會　に於て全會一致可決され規約第十六條は自動的に發動し經濟斷交は近く制裁調整委員會の具体的決定を待つてイタリーの頭上に加へられる事になり總會は前後二時間十五分に亘り歴史的裁斷を下した後午後零時五十五分散會した

伊空軍エチオピアの
東南國境を爆撃

【アヂスアベバ十日發國通】イタリー航空軍の精鋭九臺はコルラーエイを爆撃した 更に國境附近一帶も同様爆撃をうけ多數の死傷者を出した

伊軍エダガハムシを占領

【アヂグラード十日發國通】イタリー軍左翼部隊は十日當地の東南十哩のエダガハムシを占領した

奥地に進撃の伊太利兵

伊エ開戰による
貨物保險料引上げ
海運界擧つて不滿

【東京國通】伊エ開戰に依り紅海、地中海方面行本邦船證並に貨物保險料は百圓につき十二錢五厘より二十五錢に引上げられロンドンが百磅に就き三志八片より五志に引上げられたるに追隨したが、本邦海運界は右保險料引上げに對し甚だ不滿の意を表明してゐる、即ち紅海、地中海方面の船體並に貨物に及ぼす戰爭危險は目下の處何等特別に顯著なるものを認める事が出來ぬのみならず、保險共同會が追隨したと稱するロンドン保險界の料率引上げは對伊經濟壓迫なる別個の動機に基く事明らかで、英國と全然立場を異にする本邦保險界が追隨する理由は毫も發見し難いと言ふにあり日本船主協會でも今後更に同方面行き保險料の引上げが行はれゝば運送單急を必要とする貨物を除いては、全部南阿廻り又はパナマ經由によるべき事を各船主に勸告せんとしてゐる

東條司令官
けふ初登廳挨拶

昨夕來京した新任關東憲兵隊司令部東條英機少將は本日午前八時憲兵隊司令部に初登廳午前九時二十分新京神社並に忠靈塔に參拜、同十時軍司令官々邸に赴き南軍司令官に申告更に參謀長、參謀副長以下軍幕僚、大野關東局總長等に新任挨拶を述べ午後は一時より警務部長として關東局に初登廳警務部長新任に際しての訓示をなし更に午後二時半大使館各部課へ挨拶をなした

エチオピア初代公使
中山詳一氏決定

【東京國通】帝國政府は來年一月エチオピア公使館を開館する事となり初代公使には駐伊大使館參事官中山詳一氏に内定近く閣議に附議正式決定發令される筈

ソ聯の不法行爲に
再度嚴重抗議す
ソ聯の無誠意に當局憤慨

【ハルピン國通】既報去る十月六日綏芬河北方國境附近巡察中の滿軍監視兵に對するソ聯領警備兵の狙撃及び不法越境事件に對しては當時直ちに綏芬河外交部辦事處よりソ聯領事に抗議を提出したが外交部では更に本日下村北滿特派員をしてハルピン、ソ聯總領事スラヴツスキー氏に對して右に對する嚴重抗議を提出せしめ將來の保障、責任者の處罰等を要求した、最近國境方面に於るソ聯の數次の不法行爲に對し滿國側再三の抗議に對しても何等誠意ある回答を示さずソ聯の暴虐なる態度は痛く當局を憤慨せしめ事件は極めて重大視されてゐる

滿鐵辭令

【大連國通】
用度事務所倉庫課長心得事務員　大迫元光
鐵路總局經理處用度課長心得を命ず
鐵路總局經理處用度課長職員　濱口末喜
チ、ハル鐵路局經理處長を命ず
チ、ハル鐵路局經理處長參事　小住功
ハルピン鐵路局經理課長を命ず
用度事務所長參事　鹿野千代槌
用度事務所庶務課長事務取扱を命ず
同庶務課長參事　奥田直
同購買課長參事　細海榮治郎
同倉庫課長を命ず（各通）

寫眞說明

新京鐵道出張所長に榮轉の伊藤太郎氏（左）は十一日午前八時五分着列車にて來京した

田中監理部長
家族同伴今日着連

【大連國通】新關東軍交通監督部長田中信良氏は家族同伴十一日午前八時入港のうらる丸で來連、滿鐵各關係方面に挨拶の上十二日午前九時半あじあで赴京の豫定である、同氏は船中で語る

滿洲には旅行者としてこれまで度々視察にやつて來てゐる、最近では此夏もやつて來たが漠然とした視察と實地に當るとはその趣が非常に相違すると思ふ、殊に海運關係の方面などは河童が陸に上つた樣なもので何も判らない、何事も現地に行つて見ないと判らないが大いに勉強する心算だ、交通監督部には幹部から從業員に至るまで大變知合ひが多いので仕事がやりよいと思ふ

佐世保航空隊
海軍偵察機正面衝突
搭乘者三名行方不明となる

【高松國通】十日午後零時十分香川縣三豐郡莊内村大濱沖合の上空に於て佐世保航空隊海軍偵察機一三〇五號と一二六五號が空中正面衝突し兩機とも海上に墜落一三〇五號の搭乘者白地武人少尉、九野三等兵曹、一二六五號の搭乘者岸川二等兵曹の三名は行方不明となり一一六五號の武田少尉は重傷を負ひ海上に漂流中漁船に救助された、縣警察部よりは直ちに係官現場に急行捜査に着手したが岸川二等兵曹は午後一時現場附近で屍體となつて發見された

關西銀行大會は
十二月初旬

【東京國通】關西の銀行大會は十一月中に開會されるのが例となつてゐるが、豫算閣議が遲延して居り來月中には津島次官の出席不能なので十二月四、五日頃開催される事になつた、尚東京手形交換所銀行集會所では十四日午後の理事會に於て熱田神宮遷座式の十一月一日を銀行休業日にする事に決定する筈である

濠毛買付け
引續き旺盛

【大阪國通】新シーズンになつて以來の濠毛買付けは十月第一週の終りには日本十一萬八百俵でトップを占め第二位の英國三萬四千二百俵を遙にリードし第二週に入つてからも日本の買付け引續き旺盛で濠州同盟では現狀の儘では十月末四、五萬俵の積殘しが明らかとなつたので近く新船を郵船より配船の模樣である、斯く本邦の猛烈な買進みは新毛減產に依り先高見越し輸出旺盛戰爭景氣等の爲で本年度買付けは新記録を示現するものと見られる

小國民の醵金で
教育號獻納

【東京國通】嚢に帝國飛行少年團は銀紙飛行機で大いに氣を吐いたが更に全國小學兒童を通じて非常時に於る全國民の總意を反映せしめ、一方第二國民の航空と防空思想を涵養して愛國の赤誠を捧げる目的で芝愛宕小學校に本部を置く全國聯合小學教員協議會本部では全國小學校、幼稚園青年學校に通告、第二の國民九百萬人から各自一錢宛を集めて教育號を建造獻納することゝなり、去る七月以來募集中であつたが此程一臺分三萬七千圓集まつたので第一回分として九日海軍省に獻納した

その日く

□對伊經濟制裁案聯盟總會を通過、果して如何なる形式で實施せられるか注目

□帝國政府は事をこゝまで至らしめず脫退した、脫退し得ざるところに伊の惱み

□明徹東條憲兵隊司令官着任、外、陸、海ともに人材今や滿洲にあつまる

□領警署で匪賊副頭目を捕ふ、頭目や副頭目が市内にゴロゴロしてゐるかもわからぬ

□更生を求めた女ありといふ、樓主から見れば前借踏み倒しひもつき女といふ

人事往來

▲金山良輔氏（東亞經濟調査會）十日午後來京國都ホテル
▲太田清吉氏（第一徵兵保險會社副社長）同
▲深川純一郎氏（同社員）同
▲川島米造氏（同）同
▲伊藤正一郎氏（同）同
▲谷本惣太郎氏（第一生命保險社員）同
▲小畑敏四郎氏（陸軍大學校長）十日午後來京
▲西尾中將（關東軍參謀長）十一日午前發公主嶺へ
▲石黑軍醫監（同軍醫部長）同
▲泉少將（同兵器部長）同大連へ
▲吉興氏（第二軍管區司令官）同吉林へ
▲神保日慈師（日蓮宗管長）同ハルピンへ
▲谷口慈祥師（經王寺住職）同
▲田所喜一氏（安東材木商）十日午後來京名古屋ホテル
▲生越伊助氏（同）同
▲下浦利作氏（大阪製銀所員）同
▲木島瀧義氏（大阪會社員）同
▲敏勢潤三氏（陸軍少佐）同
▲菅原憲亮氏（奉天東興兩合公司員）同
▲杉出常雄氏（東洋醸造會社員）同
▲松澤萬三人氏（大連機械建築材料商）同
▲河上勝彥氏（大阪鐵工所）同
▲奥田岩吉氏（大連日和商會出張所長）同
▲犬桐貞夫氏（貴族院議員）同
▲麻生大作氏（國際協會々員）同

光りの彼方に
38　樂屋（三）　大林梅子作

一寸、こんな事をいつてから何となく、あとをいひよどむやうにしてゐたが

「それから、じつは志村さんにご相談しやうと思つてゐたのですが、お屋敷の島代一さまと仰有るかたが、大變、多美枝をよくして下さいまして、じつは、是非嫁に欲しいといふ方があるのでございますがネ？」

と、多美枝の母は、ちよつと言葉を切つたのです。志村は、何となく胸さわぎを感じて來ました。

多美枝の母は、云つた。

「でも、吊りあはないのは不縁の基とか申しますから、私も迷つてしまひましてね。一度志村さんにもこの事をご相談しやうと思つてゐたのでございます」

「さうですか、で多美枝さん、この頃お宅のはうへ歸ることがありますか……」

「いゝえ。それにわたしのはうでも歸らなくてもよいと云つてやりましたから……なあに貴方、半年や一年默つてまゐりませんでも身體さへ丈夫でゐて呉れましたらねえ」

「それは結構です」

志村が、何氣なくから言ふと多美枝の母は乘り出すやうにして、

「貴方も、さう仰有つて下さるのでしたら、思ひ切つて多美枝を嫁づけることにいたしませうかしら？……萬一、結果が惡くなつたとしましても、それは何も運、不運とあきらめましてネ？」

「…………」

志村にはこの場合、もう答へることさへ出來なくなつてゐたのです。かれは、自分の前途が穴の中へでも陷ちて行くやうに感じてゐた。

多美枝の母の前を辭して、外へ出た彼はどこへ行つても、世間の人達は皆んな自分につめたくしてゐるやうに感じてゐた。

——すべての人達に見放されて自分は、取りつく島もないのだ——だが、どうして世の中と云ふものは、かうまで冷たいものだらうか？……どうしてかうまでも、虐げられる人と、暴逆を加へる人の不平等があるのだらう？……

しかも、訴へやうとしてもその訴へを訊いて呉れるところはまつたくないのだ。——法律はないのか？道徳はないのか？……あつたならば、何故暴逆を虐げないのか？虐げられたものを助けないのか？——

志村は、ひとり眠れない夜の机によつて蒼白めた顔を、双の腕にうづめてゐたのです。が、翌日になつて彼は、一人取り殘された女の友達のことをふと思ひ出したのです。

それは、彼の家の多香苗といつて、最初に、志村へ手紙を呉れた女です。——彼は、其の日灯火の點くのを待ちかねて、淺草行きの電車に乘つてゐました。

秋のうちは幾分のきびしさでかなり暑かつたが、夜に入ると秋の忍足にちかづいてゐることが、澄み渡つたコバルトの空に知られた。片割れ月が、利鎌のやうに微かに似た空に浮んでゐました。

電車からじつとそのさまを見てゐると、こんな美しい空の下に虐げられた人間のゐるといふことが、むしろ不思議なくらゐに思はれて來るのです。

吾等の國都を護れ

市公署が大童で防空意識を發揚

あすの防空デーを機に献金愈よ本格的

明十二日は防空デーである、新京聯合防護團では早曉を期し全員の非常召集を

行ひ

大同廣場に集合警備司令官並に聯合防護團長の訓練に引續き警備隊の防毒、消毒演習を見學し、警備隊將校の指導によつて同樣基本演習を行ひ、最後に警備隊の對空戰鬪をも見學することになつてゐるが、一方防空献金も明十二日の防空デーを期して特別市並に附屬地ともいよ〳〵本格的に入るはずで、殊に特別市では防空献金と平行して一般各戸に防空知識の普及に努めることになつた、防空献金は全新京で總額二十五萬圓、うち二十萬圓は防空兵器、殘る五萬圓は防護團基金に宛てる事とし既に特別市では中銀の五萬圓を筆頭に滿洲國大官連も續々寄附申込あり、この額早くも三萬圓に上る非常なる好成績を示してゐるも、一方一般市民に對しては防空の重要性にかんがみ、その額の如何を問はずその熱意を示して貰へば足りるといふので、各戸各人漏れなくたとひ僅少にしても吾等の國都を護る防空意識に燃えた心からなる

献金

を希望し、衛長百名を陣頭に立てゝ各戸を訪問することになつてゐるが日本側では專ら各區長が當ることになつてゐるなほ第一回募金は本月中に取纏めるはずである

更生を求めて得ず新京署に捕はる

貧故に身を苦海に沈めた女

貧ゆえに身を苦海に沈めたが教養ある女性のことゝてつとまらずさりとて身には千數百圓の前借といふ足枷がからんでをり思ひ餘つた揚句滿洲へ渡つて神聖な職業を求めて責任を果さうと渡滿したところを内地からの手配により新京署員に逮捕された——

本籍

愛知縣生れ今川清子（假名二一）は前借千百圓で昨年十二月岡山縣中島遊廓岡府樓に娼妓として抱へられたが間もなく同市砂糖問屋の富豪の遊蕩兒小山泰（假名三四）と劃ない仲となり末は夫婦と迄誓を樂しんでゐるうち最近に至り今川に相當教養ある女性のことゝて現在の境遇を極度に嫌つてゐることを小山に打ち明けたので小山はそれではこゝを逃げて他に職業を求めやうではないかと相談一決し昨年十二月前借千六百圓で同じくこの廓に娼妓として働いてゐる

朋輩

本籍佐賀縣生れ大石芳子（假名二二）にその旨話すと大石も自分も一緒に逃げやうといふことになり九月十一日の早朝今川、大石の二人は新髮洋裝に變裝して小山と共に岡山驛から乘車山陽線を神戸に下車し其の夜は神戸のさる旅館に投宿今後の方法を種々相談した結果樺太に逃げのびやうといふ事になり十二日朝神戸を發東海道線を米原に下車、北陸線に乘りかへ裏日本に出で十三日夜青森に到着驛前の某旅館に投宿今後の思ひ出に十四日は十和田湖に一日遊び十五日夜青森に引返し青函連絡船で函館に上陸驛前旅館に一泊いろ〳〵相談したが考へて見ると自分達の逃走は既に樓主にわかり全國に手配してゐるに違ひないさうすれば

樺太

へ逃げのびてもつかまるにきまつて居り樺太のやうな人口の少い所へ行つて果して思ふ仕事かあるかどうかいろ〳〵思案の結果當分函館で模樣を見ることになり函館市元町八番地菅野一郎方の二階を間借りして十月二日まで滯在、二日の朝今川と大石は滿洲へ渡らうといふことに話が纏まり今川は小山に對し「自分は郷里の實家に歸つて準備をして置くから電報が來たらすぐ飯塚の方へ來てくれ」と旅費として百圓貰ひうけ小山を置いて三日朝今川と大石は青函連絡船で青森に引返し裏日本を通つて米原に出で山陽縣を經て福岡縣飯塚に來り肥後屋で一泊六日朝七時博多港から多摩丸で釜山に上陸八日新京に着き早速昔の知人たるダイヤ街某待合に藝妓をしてゐた山里よしえといふ者を尋ねたが同人はすでに

死亡

して居り進退谷まり其の夜の十二時頃朝日通「三好」で一宿を惠まれそこの紹介で市内某カフエに出てゐたところを岡山警察署からの電報手配により新京署員に捕へられた取調べの結果前記事情が判明した

同情も無駄

持つて生れた惡心

電報爲替詐欺を働く

本籍宮崎縣宮崎市神宮西町元騎手丸山芳雄（二六）は豫てモヒ吸飲者として新京署に

拘留

され取調べの結果去月二十九日釋放されたが當時刑事室では本人を更生さすため大いに同情を寄せ種々配慮してやつたにも拘らず丸山は一度警察を出れば又もやむら〳〵と惡意を起し本月七日知人たる市内富士町五丁目四番地鯵坂典雄氏が鹿兒島の實家に送金を申し送つたことを探知し鯵坂の名をかたり金四十圓を日本橋通丸善方に送金するやう僞電を發し八日丸善方にて電信爲替が來るのを待ちうけて受取り鯵坂の印鑑を僞造し中央郵便局に到り局員を欺きまんまと四十圓を詐取した、一方鯵坂の實家では送金したが返事がないので照會電報を寄せたので鯵坂方では始めて詐欺にかゝつたこと判明其の旨新京署に屆け出で署では人相其他より推しててつきり丸山の

所業

とにらみ指名犯人として十日大連署宛電報手配により大連驛馬車廳舍内山本吾作方に潛伏中沙河口署員に逮捕され身柄引取の爲め十一日朝新京署員が大連に急行した

竣工近き

ハルビン忠靈塔

新京、承德、チチハルと共に新に建立された滿洲四大忠靈塔の一たるハルビン忠靈塔は大ハルビン市の南部沖、横川志士の兩碑の東方約五千米の地點に本年四月より清水組の手に依り目下工事を急いでゐるコンクリート五角型、高さ六十七米である

いよ〳〵明日から

煖房具展覧會

優秀を競ふ各種實物實驗

東三條橋北詰で

本社主催第四回煖房具展覧會は愈よ明十二日から三日間市内入船町四丁目頭道溝岸東三條橋北詰の空地で開會する、道順は日本橋通りからは新京百貨店の横を入れば約二丁くらひで

會場

の前に出る、南廣場方面からは中央電話局の横をまつすぐに曙町長春寺の傍らからダラ〳〵阪を降れば左手が直ぐ會場、城内方面からは日本橋通りへ出てもよし、總領事館前の東三條通り本社横を降れば東三條橋に出る、そこからも直ぐ會場が眼につく、出陳される煖房具と出品店名は左の通り、孰れも各特長があり、會場では係員が一々焚き方から溫度の調節などに就て懇切叮嚀な說明をしたり或は印刷物を配布することゝなつてゐるから需要者は充分に比較研究の上に購入することが出來る

△軍艦ストーブ　伊東號支店
△近世ストーブ
△センターストーブ　仁和洋行
△ヘルスストーブ　鳥羽洋行新京支店
△ワンダーストーブ
△富永式ストーブ　土建金物新京支店
△高橋式ボイラー　奉天高橋商會
△本溪湖ストーブ　寶洋行
△瓦斯器具　南滿瓦斯新京支店
△フクロクストーブ　熊平商行
△電熱器具　滿洲電氣株式會社新京支店
△三光ストーブ　毎日舍
△センオーストーブ　福昌公司新京支店
△煊六ストーブ　樺太商店
△村上式ストーブ　永上洋行
△三菱商事特撰周神ストーブ　三和洋行
△白熱ストーブ　共立洋行　協隆洋行
△ニットーストーブ　淸水貿易株式會社新京出張所
　昌和洋行
△山下式ヨーキストーブ　關原洋行

このほか新京石炭商組合からは各種石炭コークスを出陳して價格優劣を示すことゝなつてゐる、こゝ兩三日は天候變調を來たし多まぢかとは思はれぬあたゝかさであるが、この反動はやがて來るの用意は今のうちに整へて置かねばならぬ、幸ひ土曜から日曜をはさんでの開會であるから散歩がてらこの煖房具展覧會を參觀されたら得るところが多いであらう

全滿學生聯盟軍を十二日迎へ爭霸

滿洲國軍のメンバー決定

全滿學生聯盟陸上部軍を迎へ新京滿洲國軍の對抗陸上競技は既報の如く十三日正午から西公園トラックで擧行されるが兩軍ともに技倆伯仲してゐるので興味ある競技が展開されるる、新京側の出場選手は左の如く決定した

▲百米　李、任、橋本、李鶴朱▲四百米　于、渡邊・岡田、渡邊▲千五百米　渡邊、于、伊藤、渡邊、▲五百米　梁、于、伊藤、渡邊、▲高障碍　任勝山、▲圓盤　長谷川、菅原▲棒高　李鶴朱、廣田▲槍　篠田▲走高跳　引頭、長谷川▲巾跳　篠田、石塚、菅原▲八百リレー　任、李、志田李鶴朱、橋本、渡邊▲千六百リレー　渡邊、于、渡邊、任

岡田

でこの内百米李伊兩選手はいづれも滿洲國第四回體育大會で十一秒三の記錄を出しており又千五百米于選手はさきに歐洲遠征日本學生軍を迎へ對抗競技の際四分二秒の驚異的記錄を有しておるのでこの三人は斷然敵を壓するものと見られてゐる、なほ學生聯盟一行は十二日午後三時二十分着列車で來京旭ホテルに投宿直に兩軍主將によりメンバーの交換がある

露人ファシスト派支部長

私塾を開く

既報の通り寬城子白系中學校の父兄間には校長の排斥運動を起してゐるがこの程一週間前から新京ファシスト派支部長レノシチコフ氏は寬城子の自宅で中學校を退いた子弟九名を集めて私塾を開いて教育してゐる

鞍山の窃盗

横領犯逮捕

本籍岡山縣久米郡倭文西村生れ住所不定、無職福島大登（二六）は豫て鞍山署より窃盜横領犯人として手配中十一日午前八時頃市内老松町市川工務所に潛伏中領警署員に逮捕された

地事所員

吉林見學

この日曜に

新京地方事務所では來る十三日所員の吉林見學を行ふが參加希望者は多數に上る見込で當日は午前七時三十分新京發同十時十一分吉林着、龍潭山吉林城内外、吉林鐵路局を見學して午後四時十五分吉林發同七時十分歸着の豫定である會費五十錢、晝夕食は主催者側で用意することになつてゐる

中國閨秀詩人

呂美蓀女史を繞り

秋氣淸き夜漢詩の集ひ

【東京國通】支那の閨秀詩人呂美蓀女史の訪日を機とし十日夜星ケ岡茶寮に日本漢詩界の大家連が集り、同女史を中心に盛んな詩會が催されたが右參加者は國分青厓、山本悌二郞、鹽谷溫等廿餘氏出席したがまことに秋氣淸き夜に相應しい小國際同文趣味の集ひであつた

領警署員が

匪賊副頭目を捕ふ

高粱刈入期に際し各地に蟠居したゐた匪賊は續々新京市内外に潛入せりとの

情報

に基き新京領事館署では下田司法主任指揮の下に各刑事隊は連日警戒につとめてゐるが最近下九台附近で慘虐の限りをつくした有名なる匪首双江の副頭目宋流臣（二九）が新京城内外に出沒せりとの情報を握つた領警刑事室谷口、城口、姚坂各刑事、咸巡捕らの一隊は十日午後十時頃首都警察廳裏の民家に踏み込み大格鬪の末漸くにして逮捕所持せるブローニング拳銃一挺ノ彈丸十七發を押收して凱歌を奏して引揚げた、取調べると正しく宋流臣で彼は附近の討伐をのがれて本年九月中旬新京に潛入し大同公園前納凉大會場某飮食店、東五條通某宅、東站附近の滿人宅等を

襲ひ

數千圓を强奪せる外被害は相當廣範圍に及ぶものと引續き嚴重取調べ中である

モヒ密輸

檢擧さる

【大連支社發】滿人街に於てモヒの大口取引あるを探知し内偵中であつた大連小崗子署では去る三日司法刑事を總動員して首魁と目さるゝ市内但馬町十八若松屋ビル非山武雄（三八）を襲ひ大格鬪の末これを逮捕し本署に連行嚴重取調たが製品は濟南の某支那人に賣却したと陳述したのみで販賣系統並に共犯關係に就ては口を割らないが犯人の自供によりヒントを得た刑事隊は速刻自動車を飛ばして三春柳に在る某氏經營の製藥工場を臨檢したが、現在は製造し居らざる模樣なるも過去に於て密造し居りたる形跡あるを認め勇躍八方に手分けして側面より探査の手を伸ばしてゐる模樣である

事件は意外の方面に飛火するものと見られ常に堂々市政を議し居れる某市議の身邊も危まれてゐる、嘗ての五十崎市議の法院に於ける押收物品横領事件と謂ひ市議に對する不信任の聲漸く高まらんとしてゐる

佐世保・旅順間

一氣に翔破

海軍機が決行

【大連國通】佐世保海軍航空隊所屬飛行艇三機は十一日佐世保—旅順間を一氣に翔破し同日午後一時頃旅順に飛來する豫定である
尚同機は十二日旅順—新義州間の訓練飛行を爲し十四日佐世保に向け歸還飛行を行ふ豫定である

神保管長

けふ哈爾濱へ

日蓮宗管長神保大僧正は十一日午前九時五分發哈爾濱へ向ひ十三日あじあで新京通過南行の豫定である

緒方義氏夫人

新京地方事務所庶務係緒方時義氏夫人きく子さんは久しく滿鐵病院に入院中のところ十日午後四時逝去し、十一日午後三時半から祝町西本願寺で告別式が執行された

畫の大經路風景を一寸御紹介して置こう▲丸長支店と銘打つた喫茶店があるです、氣の利いた造作たんだが新店で扉の空間から飛び込むゴミが大陽の光線で良く見えるのには負けた▲菊水食堂の前では可愛いゝ顔をした女給氏が自轉車に打ち跨がりスパ〳〵煙草をふかしてゐた▲双葉の看板は相當凝つてゐるが色彩が滿人好み▲角和食堂の看板に「御各樣」とあるのはどうもそして横に「食堂入口」の大看板があるが何んと其處は釘付けで酒樽がぎつしり置かれてある、とりどりに新開地カラーではあります

天氣と氣溫

明日の天氣　南寄の風曇雨模樣
日の出　午前五時四十九分
日の入　午後五時二分
月の出　午後四時三十九分
月の入　午前五時三十九分
けふの氣溫　最高　二十三度五
　最低　十三度一

街の日記

入江理氏

挨拶に來社

ハルビン鐵路局福祉科衛生係副主任に榮轉の前滿鐵新京醫院庶務長入江理氏は離京挨拶のため十日本社來訪、氏は十二日午前九時五分新京驛發赴任する

日の出屋食堂

愈よ開店

新京銀座の吉野町一丁目の堂々たる構への日の出屋玩具店の階上に日の出屋大食堂といふのが出來た、百貨店式の和洋食からぜんざい、汁粉何でも出來る、コックは大阪から招聘した腕きゝ、經營者は吉村はなさんで新京お馴染みの人、殊に眺望のいゝことは全新京が一望のうちにあり明るく朗らか店である。

食道樂鳴門

無料々理の講習

「奧さん達への福音」魚、野菜の高價な新京でも安く少くて美味な料理が簡單で出來るを呼んでゐる食道樂鳴門では祝町二丁目で最近開店、人氣開店以來毎週金曜日正午から同三時までを無料講習時として店を開い市場に買ひ出の奧さん達を招きその日〳〵の買ひ出し品で各人づゝに料理方法を講習してゐるが又一週一度新しい料理方法を敎へてゐる、毎週同店に集まる奧さん達は三十人に達してゐる御希望の方は當日夕食に御使用になる品を持參して充分に習つてもらいたいと

あす（十二日）

△防空デー（新京聯合防護團の非常召集）
△國に關する座談會　午後二時記念公會堂
△國に同情する夕　午後六時三十分公會堂
△第四回煖房器具展覧會　本社主催十二日より三日間東三條橋北詰

…今晩の主なる放送番組…

▲七・〇〇漫才就職戰線異狀あり（東京）御園ラッキー、鹿島セブン▲七・三〇名所案内巡り（一）東京より（二）長崎より「雲仙」雲仙小濱バスガイドガール中島はるよ、二三吉▲七・四五歌謠曲（東京）メ香▲八・〇〇吹奏樂（東京）海軍々樂隊指揮内藤清五

けふの銀相場

國幣對金票	一〇四・〇〇
鈔票對金票	一三三・〇〇
國幣對鈔票	七八・〇〇
哈大洋對鈔票	一一四・〇〇

誰が殺したか

(上海 第上映) 國枝史郎氏 外二

龍造寺瞻畫

第二の殺人 九四 六四

九月のなかば――

花村刑事は、いくらかぼんやりして力なくあるいてゐた。

新宿から、どう歩いてきたか?

自分でも氣がつかないくらゐぼんやりしてゐた。それは、花村刑事としては無理はなかつた。

赤坂の待合で遊んだ紳士の正體が、その後どうしてもわからないのであつた。峰山伯爵の、カバンを盗んだ犯人は、それにちがひないと目星はつけたものゝ、其後どうしても、これといふ手掛りも發見されなくなつてしまつたのだ。

かんがへてみると、課長にも合はせる顏がないやうな氣がした。

あれから、なにひとつ、香んばしい報告はしてゐないのだ。殊に伯爵家に强盗がはいつてからは、課長はにがりきつてばかりゐる。

ましてや課長に對しては、

『誓つて、犯人をつかまへます!』

と豪語したこともあつただけ、今は、かんがへると、なさけなくなつてきたのだつた。

『おれはどうしてから、不運なのだらう……?』

と、今まで、自分が、これといふすぐれた成績をあげる機會をめぐまれなかつたことを、なげかはしくかへりみられた。

『なるほど、このカバンの犯人はそれほど、大罪人ではないかもしれない、しかし、よしんば、大罪人でないとしても、その、個々たる犯人でもが、捕へ得ないとしたら、刑事としての面目がどこにある!』

かう思ひつめてくると、花村刑事は、責任感のために、

『いつそ、もう刑事をやめてしまはふか?』

とまでかんがへるのであつた。

『自分のやうな手腕のないものが刑事なんかになつたのからしてあやまつてゐるのだ!』

んなにまで悲觀におちこんだが、すぐそのあとからまた思ひかへした。

『いや〳〵、これは、要するにおれの努力のたらないのだ!さうだ、身を粉にくだいても、この犯人を發見しないではおかれない』

かうして、元氣をつけてはみたものの、すぐそのあとから、また暗い氣持になつてくるのであつために、

『かんがへてみると、なんのためにおれはこんなことをしてゐるのだらう?自分ながらわからなくなつてきた。安い月給で、女房や子供をやつと喰はしておくやうな有樣で、なにが思白くてこんなことをしてゐるのだらう……?』

女房はいつでも、それはつかりの月給で、それほどまでに、心配に揉て、夜も眠らずに骨ををる必要がどこにあるのです?と、あざけるやうな顏をして不平をいふ。

それといふのも、生活が苦しいから出る不平なんだ!かんがへるとおれだつてやつぱり、一種の無產者なんだな……」

かうして、花村刑事のあたまには、可愛い子供の姿さへうかんできた。しかし、ふと、われにかへつた。

『こんなことでどうするッ』と、眼がさめた樣に自分を叱りつけた。そのとき、何氣なく顏をあげると、往來の右側に『村田自轉車店』といふ看板が眼に入つた。

すると、カバンを盗んだ犯人が、もしや、自轉車であのとき逃たのではなかつたか?といふことがあたまにうかんだ。」

(この篇今野賢三作)

△―

宗家芝金來る!

「哥澤の夕」開催

十三日夜六時半から 記念公會堂において

宗家四世哥澤太夫芝金は芝メ千代、芝扶久等と共に十一日朝八時五十分着列車にて來京直ちに新京神社、忠靈塔に參拜後援助に挨拶をなし同夜は當地に於ける主催及び後援者の人達の招宴に列し、十二日朝新京發吉林の公演會に出演、十三日新京歸着午後六時半より新京記念公會堂階上に於ける「哥澤の夕」に出演するが、當地では知名紳士の趣味ある人達の斡旋にて、八千代、桐壺、其他新京一流の料亭が協力して各自舞踊の名手を出演せしめ芝金等の藝道に精進滿洲行脚の勞をねぎらふことゝなつた、それら名妓たちの各自出し物は追つて發表されるが、左記番組を中心として其間に「哥澤振り」(へ踊)番號上演されることになつてゐる、家元初めの來京として期待すべきものあり、人氣を呼んでゐる(寫眞は宗家芝金)

番組

一、高砂 唄 哥澤芝メ千代 三味 哥澤芝扶久

二、今朝の雨 唄 哥澤芝メ花菊 三味 哥澤芝扶久

三、淀 唄 哥澤芝メ千代 三味 哥澤芝扶久

四、紀伊の國 唄 哥澤太夫芝金 三味 哥澤芝扶久

五、きやり 唄 哥澤太夫芝金 三味 哥澤芝扶久

六、重ね扇 唄 哥澤メ芝千代 三味 哥澤芝扶久 唄 哥澤芝花菊 三味 哥澤芝扶久

七、月夜烏 唄 哥澤芝メ千代 三味 哥澤芝扶久

八、わしが國さ 唄 哥澤太夫芝金 三味 哥澤芝扶久

以上

△△△△ 石井漠一行 新京來演

日本舞踊界の權威石井漠一行は滿洲舞踊行脚を試みて、目下大連において公演好評を博してゐるが、新京では來る十八日より三日間、新京Y・M・C・A主催の下に記念公會堂において公演することに決定した、一行の顔振れ並にプログラムは左の通りである

石井漠、石井みどり、石井久子、石井靜子、渡部曙、大野弘史、寒水多久茂、丸山洋子等

―プログラム―

一、蛇性の踊 齋藤佳三曲

二、朝の歌 オーベル曲

三、死のワルツ シベリウス曲

四、ダンス・パセティック ベートベン曲

五、機械と人間(無音樂)

(休憩)

六、メランコリイ グリーク曲

七、子供の舞踊 イ、かまきり 林みつよし曲 ロ、水泳日本

八、燕尾服を着た東京 石井五郎曲

九、奇妙なアラベスカ アルベニス曲

十、狂へる動き(無音樂)

(休憩)

十一、原始的幻覺 原人の女 原人の男 幻想の女

十二、習作

十三、愛らしき騎士 佐々紅華曲

十四、スペイン狂想 メルセデス アントニオ コーゼニオ・ランペ ラロー曲

各館一齊にけふから 寫眞替り

長春座はロイドの「足が第一」を中心に「大學の赤ん坊」「御用唄鼠小僧」を加へた喜劇週間とも言ふべき大衆プロの編成である

△パ社日本版「ロイドの足が第一」ロイドと言へば直きにこれを思ひ出す程有名なかつての作品、これが田村幸彦の監修になる日本版となり、P・C・Lの專屬俳優連が殆の總出演を行つて裝ひ新しく生れ變つたものである、試みとして意外な成功が傳へられてゐるから充分愉しめるものがあらう、ロイドの醜優は藤原釜足である

△蒲田「大學の赤ん坊」深田修造は期待の出來る人であるが、大山、阿部、近衛等を拉し來つて所謂スターと目される人が出てゐない點、興味ある映畫である、脚色は圓齊與一、撮影は小倉金彌

△右太プロ「御用唄鼠小僧」原作、脚色猿澤丈介、監督中川信夫、撮影玉井正夫、主演者は市川右太衛門、花岡菊子、堀江清子等でチャンバラと戀を織りまぜた華々しき物語

×

新京キネマは「乾杯!學生諸君」と「逃げ水の猿三」これに浪花節映畫を配した邦畫强力番組である

△東京發聲「乾杯!學生諸君」重宗務の主宰する新設東京發聲映畫の第一回作品で、重宗務自身が監督に當る、原作は中野實、脚色八田尚之、撮影持田米彦、主演者は大日方、藤井、逢初、市川等、これに三井、山口等が加はり、殆んど舊蒲田系の人達が顔を並べてゐる、ラグビー主將の活躍を中心に友情やスポーツ精神、そして戀なぞが交錯して學生もの特有の昂奮をまき散らすものである

△日活時代劇「逃げ水の猿三」原作は子母澤寬による、脚色は大城壽夫、監督は久見田喬三、撮影は井隼英二といつたスタッフ、主演者は澤田清、阪東勝太郎、深水藤子、衣笠淳子等で澤田、深水といふコンビがそろ〳〵板について來た作品で旗本の次男坊が逃げ水の猿三と呼ばれる名負ふての泥棒になぜなつたかその經緯が興味深く語られてゐる

△「南部坂雪の別れ」安川松安が吹き込んだ浪花節映畫で浪曲ファンに喜ばれるであらう

×

帝都キネマはパラマウントの「明日なき抱擁」「若人の世界」を中心に「股旅新八景」を配した和洋得意の强力プロを以つて編成されてゐる

△パラマウント「明日なき抱擁」ミチエル・ライゼン作品主演者はフレデリック・マーチ、イヴァリン・ヴェナブル等で、別題を「死神の休暇」といひ死神が下界して色々と人間界の事どもを經驗するうちに結局「愛の力」が一番强いといふことを知るといつた筋でグロテスクな興味をもつてゐる、マーチの鮮のある快演が見ものである

▲千惠プロ「股旅新八景」振津嵐峡が監督した作品で渡世人の義俠と仁義を三ッ角段平といふ人物を中心に描いてみせた快作品である 大倉千代子、瀨川路三郎他千惠藏一黨ががつちりしたチームワークを匂はせてゐるなど、興味深いものがある

▲新興東京作品「若人の世界」上砂泰藏の監督作品、ムランルージュにゐた姫宮接子の第一回主演映畫で、田中春男、立松晃、南部章三等が助演してゐる、先づ〳〵姫宮接子の容貌が愉しい話種をばらまくであらうといつた一篇である

雜音

三館の洋畫上映協定問題について先般某氏から要約次のやうな意見を聞かされた。即ち今度の協定は稱讚の節減などといふ小ぽけな考へから生れたものではなく配給會社への一つの挑戰として生れたものである、自分らは他の館へ寫眞をとられる心配がないことからして、よりよき寫眞の選擇を等閑視する態度を欲するものではなく、寧ろ積極的にお互のもつ系統の優秀映畫を選擇することに努力する積りでゐる。そして、もし配給側との値段が折合はない時には勇敢にこれを蹴る覺悟でゐる、随つてそのためにこゝ暫くは或はいゝ映畫の上映が阻止されるやうな事がないとも限らない、然しこれは現在各配給會社が新京において最も利益をあげてゐることからして、結局こちらの要求を容れるであらうことは容易に推察のつく事であつて、そんな狀態は長くは續かぬ、協定の眞意はそこにあるので、近くこれが實現される時にこそ、よりよき映畫をより多く、しかも安い料金で御覽に入れることが出來るといふのである

▲この挑戰果して奏効するかどうか少しく疑問とするところであるが、この理想論に近い言ひ分は吾々大衆にとつて甚だ頼もしく嬉しい事であつて、宜しく興行者諸君の學ぶべき態度ではないかと思ふ、吾々としても、そうなる事を絶對に支持してゐること、多言を要せぬところである

今日の銀幕街

△帝都キネマ―十一日より四日間、千惠藏、大倉千代子の「股旅新八景」フレデリック・マーチの「明日なき抱擁」姫宮接子の「若人の世界」

△新京キネマ―十一日より四日間、藤井貢、逢初夢子の「乾杯!學生諸君」澤田清の「逃げ水の猿三」宮川松安吹込の「南部坂雪の別れ」

△長春座―十一日より五日間ロイドの「足が第一」右太衛門の「御用唄鼠小僧」爆彈小僧、大山健二の「大學の赤ん坊」

居住消息

▲黒江景超氏(鹿兒島縣)東一條通り二十三番地原田方へ

▲紅林一雄氏(東京府)錦町三丁目第四錦ビル九十四號へ

▲新實玉治郎氏(愛知縣)鞍山から老松町十六番地へ

轉居

▲五十嵐米太郎氏 驛北滿鐵聯絡から和泉町三丁目黒水寮へ

▲飽出信十郎氏 蓬萊町から新發胡同三百二號へ

▲竹内繁氏 東六馬路から祝町一丁目一番地久保方へ

▲小柳三郎氏 羽衣町から北安へ

▲末松政基氏 羽衣町から祝町景洲旅社へ

▲前田仁次郎氏 羽衣町から永樂町一丁目一番地へ

▲靑木篤男氏 梅ヶ枝町から永樂町一丁目七番地ノ二へ

▲野田孚氏 山吹町から清和街三百三號ノ一へ

出生

▲阿南利明氏(平安町三丁目三號ノ三)四男邦夫さん一日出生

死亡

▲柳澤一健氏(日本橋通り二十五番地)九日午前六時死亡

▲川尻伊三氏(羽衣町二丁目二番地)長女時子さん八日午後四時三十分死亡

▲濱口大造氏(浪速町二丁目十四番地)九日午後十時五十八分死亡

十二日 土曜 十月九日 辛酉 大安 閉 柳宿 二十五日

●一白の人 焦ることなく目上の引立を待つに利ある日 丙と丁と庚が吉

●二黒の人 運氣佳なれども其の極に達して惡化する兆 庚と辛と壬が吉

●三碧の人 思慮適切なりといふ可らざるも努むれば吉 甲と丙と丁が吉

●四綠の人 運氣發剌として計畫する所達成する大吉日 乙と丙と庚が吉

●五黃の人 金力と權力との調整を得て幸運を迎る吉日 申と壬と癸が吉

●六白の人 計畫は差控へ本業に精勵するが安全病注意 甲と申と庚が吉

●七赤の人 前後を顧慮せず妄りに進みて不利に陷る日 申と辛と癸が吉

●八白の人 利を以て誘惑せられ之に乘れば名譽失墜す 未と庚と壬が吉

●九紫の人 思案に餘る事は賢者の命に從ふが安全の道 丁と庚と癸が吉

第三回收穫豫想調査 年内發表の豫定
本月下旬實地踏査

第三回全滿農作物收穫豫想調査は十二月一日現在を以て發表されるが實業部滿鐵等關係各機關では今月下旬には實地踏査を開始することゝなるべく、本年度に於る最終の作柄豫想とて萬全を期して目下萬遺漏なき準備が進められてゐる、發表期も例年は年明けであるが本年度は年内に發表される豫定である

るだけに尙前途遼遠で悠々たる現場の風景である

市公署で 馬糞の賣却

市公署衛生隊では毎日清掃する道路の馬糞が衛生隊の庭内及び太平街中央銀行の後に堆積せるもの二百五十一坪に達したので來る十六日午前十時より公署内經理科の手で拂下げることとなつたと

米繭麥値上り 農村に祟る

【東京國通】米繭麥の値上りに依り今年の農村は小康狀態と見られてゐるが事實は之と正反對だ、養蠶收入は繭値上りで減産をカバーし却つて二千六百萬圓程度の増收が見込まれるも米に於ては値上りも昨年の米大減收をカバーし得ずして八年産米の總價格十七億六千萬圓に比較して二億六千萬圓減收が見越されるので繭麥增收も雲散霧消し一億圓ほど昨年度より總收入額が減つてゐる譯である

岐阜、福井の絹紬機業者 滿洲視察

岐阜、福井兩縣の絹紬機業者はさきに日本絹紬工業組合聯合會を組織して共榮策を取り來つたが最近原料不足による原料騰貴のため經營が思はしくなくなつたのでその原因調査のため滿洲國を視察することになり業者代表三氏は近く來滿することとなつた

撫順セメント 增資計畫

撫順セメント（資本金二百五十萬圓、滿鐵全額出資）はすでに工場及び機械据付全部完成し十月よりは當初の計畫たる日産四百トンを實現する筈であつたが、研究の結果更に設備を百萬圓方增設することによつて倍額八百トンの生産を行ひ得る見込がついたので增資計畫を進めてゐる

無裝荷ケーブル線 本年の完成困難
鉛の暴騰で豫算に不足

【大連支社發】日滿を結ぶ通信の大動脈線たる朝鮮經由の無裝荷ケーブル線敷設工事は全線豫算總額三百萬圓を以て遞信省と電々會社に於て工事を進め頗る順調に進捗してゐるが、電々會社受持區域たる安東——鳳凰城の第一期工事はこの程完成し第二期工事たる奉天——鳳凰城の工事に着手したが結氷期も近づいたため此の區間の工事は本年度に完成することは困難の模樣である、尙ほエチオピヤ對伊國の紛爭は此處にも影響し鉛の高騰により工事費の膨脹を告げるに至つたので來年度豫算に不足額を追加することになつた

同工事完成の曉は日滿間の有線が六回線、滿鮮は二回線となり日滿通信上に一新紀元を劃することになるので注目される

交通會社 バス車庫 工事愈進捗

交通會社が大經路の同社構内に車庫及修繕工場增築工事は最も緊急を要するものとして工費三萬四千四百七十圓を投じ宮本組請負の下に先月十四日より鋭意其の竣工を急いでゐたが工事大いに進み近日中に完成を見るに至つた此の車庫は車体三十輛を收容せる堂々たる大車庫で竣工の曉は交通會社の業績を物語るバロメーターでもあり宮本組の滿洲進出の記念工事でもあると云はれてゐる

昭和七年以降
對滿投資の激增

日本の滿洲に持つ特殊的地位は、これを經濟的に見てもその投資場面に於いてはつきりと表示されてゐる、日本資本は鐵道の大部分、鑛山、電氣瓦斯其他の重要產業部門に向けられてゐるのと、外國資本が大部分商業資本として

投下

されてゐるのとを對照せよそして滿洲國創建以來、日本の對滿投資はますく增加しつゝある、今試みに勸銀及び日銀の拂込金調により滿洲關係會社への拂込金を綜合するに、昭和七年中に於ける公社債株式拂込總額は九千九百七十七萬五千圓で前年に比し一躍八割以上の增加であるが、更に八年に至ると二億九千二百七十六萬一千圓といふ未曾有の拂込額に達し、引續き九年も二億五千八百八十五萬一千圓本年上半期に於いては一億三千四百七十萬圓といふ數字を示してゐる

かくて昭和六年以降十年上半期に至る拂込金總額は八億三千九百六十七萬六千圓の巨額に達して居り、過去三十數ヶ年に於ける對滿投資額は昭和五年末に於いて約十六億圓であつたが、僅々數ヶ年にしてその半ば以上に肩する額の投資が行はれたものであり、これによつても滿洲經濟の發展またいはゆる滿洲景氣の上昇が知られる、但し問題は昭和六年以降の滿洲事件費として今日すでに八億六千萬圓に及んで居りこれこそが滿洲景氣の直接的基礎となつたものと言ふべきである、而してこの軍部費支出は

當分

續くであらうが故に今後の景氣情勢もこれに動かされること大であらう點を注意すべきである

吉林の土建界閑散

一見華やかに見えた本年吉林土木建築界は案外にも一部業者の中には手持無沙汰を喞つ人々さへあり早くも工事一段落して結氷期前にも拘らず閑散である、只大建築といふべき民會公會堂、滿洲銀行、吉林銀行、日滿ホテル、白山ダンスホール、劇場聚落館等々が落成に近づき仕上げを急ぎつゝあるのが一つの景氣である　尙護岸工事の方は大工事であ

經濟視察團と
日本實業家との懇談會

【東京國通】訪日中華民國經濟視察團と本邦實業家との懇談會は十日東京銀行クラブで開催されたが右席上開陳されたる意見の大要は左の如くである

日本側　棉花の栽培その他につき貴國は如何なる方策をとつてゐるか

支那側　棉花の栽培に關しては目下ヶ五年計畫を樹立しこれが實現を急いでゐる、これが實現の曉には四千萬ピクル迄增加する見込である

日本側　貴國は現在經濟恐慌に見舞はれてゐるこれは貴我兩國にとつては大問題である然し貴國の現行の銀政策を遂行すれば現在の通貨制度を維持出來ると思ふかどうか

支那側　我國の財政狀態は米國の銀政策によりて非常に打撃を蒙つてゐる、然しながら我國には死藏滯藏をも含んで全土に二十五億元の銀を保有してゐる、その爲貿易尻の決濟に當つては十分支拂可能である

日本側　日支兩國は經濟的に出來る丈提携してゆきたいと期待してゐるがその具体的方策は如何

支那側　日支經濟提携はお互に希望するところでありこれが爲めには日支經濟提携の常設機關を設置しては如何

日本側　日支經濟提携の常設機關設置は必要と思ふ

本旬貿易好調

【東京國通】本旬の出超は前旬出超に及ばないが前旬の出超が輸入減退の變態的減少であつたので本旬貿易は寧ろ正常で依然好調を續け居ると言へる、即輸出不變なるも棉花其他重要商品軒並に增加し順調な輸入足取りである、尙ほ上旬貿易で注目すべきは內地貿易一月以降の累計が二百二萬四千圓の出超（前年同期は入超九千百二十萬圓）に轉じたことで大戰當時の異例を除いて未だ曾て見ざることで輸出貿易の好調を證明し我貿易史上特筆に値ひする、尙ほ先行きは生糸始め雜品輸出旺盛となるに輸入は米棉融資問題で買控へで貿易は漸次好轉するものと見られる

菊本三井銀行會長上海へ

【東京國通】菊本三井銀行會長は上海支店視察の爲め十日午後九時半東京驛發十一日午前十一時神戸出帆の上海丸で上海に直行することとなつた

滿洲經濟夜話 (4)

筆者は前回に於いてネルチンスク條約の締結までを述べた。それは康熙二十八年、西暦一六八九年の事であつた。

大淸帝國の全盛期は 官僚的封建制の完成期
約二百五十年前のこと

およそ二百五十年ほど以前である。

こゝに暫らく滿洲を離れて當時の支那本部の情勢を見よう。

淸朝は、初めの一世紀半、有能な支配者を出したと言はれる。すなはち康熙（一六六二年——一七二三年）および乾隆（一七三六年——一七九六年）は、對內的にも對外的にも淸帝國の極盛期であつた故國滿洲の地はもとより、すでに內外蒙古を併呑し、康熙時代には南方の三藩のうち、吳三桂は雲南に王を稱し、行政的にも財政的にも獨立し、多數の藩莊を有し、礦山を開き、鹽稅を徵してゐたし、他の二藩は廣東と福建に在つたが、臺灣を領有し、西藏を併合し、靑海を略取した。乾隆帝は更に西方、伊犁（ズンガル諸族）（回教徒）及びトルキスタンを平定した。また南方は、緬甸及び安南に遠征しこれを服屬し朝貢せしめたまゝ、後インドのネパールにも遠征し、これをして朝貢せしめた。朝鮮はすでに太宗時代に征服されて宗屬關係のもとに置かれ朝貢してゐた。かくて大淸帝國の領土は嘗つて見ないまでの擴張を見、人口の增加をもまた來したのであつた。

われわれは次にこの淸國の內政を見なければならぬ。簡單に言ふならば、淸の全盛期は、支那に於ける官僚主義的封建制の完成の時代であつたとすることが出來よう。次回に於いてこれを社會經濟史的に更に詳しく說くことにする

土建ニュース

決定工事

▲第七廳舍正門及通用門周柵其他新築工事　●需用處營繕科　單獨　八千九百六十圓　示談決定　八千八百圓　大倉組

▲帝政紀念興城病院新築工事　●滿鐵地方部　單獨　八萬四千圓　大倉組

▲壺盧島港航路浚渫工事　特命　六萬七千四百五十圓　福昌公司

▲奉天陽縣警察廳管下分所新築工事　●需用處營繕科　落札　八千二百二十圓　川畑組

九、九五〇・〇〇　砂山組
一〇、〇〇〇・〇〇　上木組
一〇、七〇〇・〇〇　服部組
一一、二五〇・〇〇　吉川組

▲滿洲醫科大學診療所天井塗替工事　●地方事務所　單獨　八千三百五十圓　大倉土木

▲大虎山機務車及其他煖房裝置工事　●奉天鐵路局　落札　一萬三千三百五十圓　森上工務所

第一回
一三、六八〇・〇〇　今井商事
一三、八八〇・一〇　河村工務所
一三、九〇〇・〇　順田商會
一四、三八〇・〇〇　近藤商會

一四、六八〇・〇〇　槽上工務所
一四、八〇〇・〇〇　順田商會
一五、二〇〇・〇〇　今井商會
一五、四四〇・〇　河村工務所
一六、二五〇・〇〇　三機工業

▲哈爾濱區接收宅屋根葺替工事　●哈爾濱工事所　落札　一萬四千三百九圓十五錢　菊池組

▲本溪湖醫院汽罐室新築工事　●滿鐵地方部
一四、九五〇・〇〇　草場組
一五、三〇〇・〇〇　京城土木
一五、一〇〇・〇〇　大同組

豫告工事

▲本溪湖醫院汽罐室新築工事　入札期日　十月十一日

▲下九台變電所新築工事　●電業公司　入札期日　十月十四日

▲大連石油專賣取扱事務所新築工事　（需用處）　入札期日　十月十二日

影の薄い國際聯盟もイタリーに對する經濟封鎖までは漕ぎ付けたやうである、ところがフランスのラヴアル首相は「漸進的經濟封鎖案」なるものを發明したとある▲イタリーがエチオピアに對して强硬に出た經濟的原因は、ムッソリーニ獨裁による組合國家主義經濟政策の破綻を先づ對エ軍事行動を起すことによつて軍需景氣を起して救はんとし、軍隊に又軍需工場に失業者を吸收せんとし、更に併せてエチオピアの資源と市場とを獲得せんとするに在る▲伊エ紛爭に對してイギリス、フランスの態度は甚だ平和的である、これはイタリーの武力的侵略が成功すれば、相似た立場にあるドイツのオーストリア併合熱を刺戟するであらうし、それにはフランス、ロシアが承知出來ない……第二次世界戰爭の危險が迫る、平和記念日を直前にして若干色合の違ひはあれ、イギリス、フランスの態度は甚だ平和的である▲「秋の夜のちぎれた雲と溶い月」

商況欄
（十月十一日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊　二九片八分三
同先限　二九片一六分七
紐育銀塊　六五仙八分三
孟買銀塊　六七留比一六分三
米英爲替　四弗九〇仙八分一
米日爲替　二八弗六八仙
米支爲替　三七弗五〇仙
スチール　四三弗二分一
アナゴンダ　二二弗四分一
英日爲替　一志六片五分一
英支爲替　一志六片
英佛爲替
印日爲替

▲米棉　休會

▲印棉
現物　一〇仙三〇
十月限　一〇仙九五
十二月限　一〇仙九一
一月限　一〇仙九二
三月限　一〇仙九六
五月限　一一仙〇一
七月限　一一仙〇三

▲ブローチ
オームラ　二二二留比
ベンゴール　一九三留比
　　一四六留比

▲市俄古小麥
十月限　一弗五仙八分一
十二月限　一弗四仙八分一
一月限　九三仙八分五

▲カルカッタ麻袋　休會

金銀市況

●上海標金
本寄　九〇六・五〇
歩

●大連金鈔票
寄付
引
出來高

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回賣買
第二回賣買
第三回賣買
第四回賣買
▲倫敦向
第一回賣買
第二回賣買
第三回賣買
▲紐育向
第一回賣買
第二回賣買
第三回賣買

▲大連爲替
▲上海向
▲天津向

▲阪神日米爲替
第一回賣買

▲阪神日英爲替
第一回賣買

株式相場

▲大阪株式（短期）
大新　日鐘　東新　滿鐵

▲大連株式（短期）
五品　豆新　鈔新　滿鐵　東新　二新　日鐘

▲奉天株式（短期）
滿新　東新　大新　日新　五品　豆新　鐘新

●安東國幣金票
現物
▲十月十三日限　十月廿八日限
本寄
引
出來高

●奉天國幣金票
現物
▲十月廿八日限
寄
引
出來高

●哈爾濱國幣金票
現物
出來高

●大連沙票換大洋
現物
出來高

商品市況

▲大阪棉糸
▲大阪棉花
▲大阪人絹
▲大阪期米

特產市況

●大連大豆
●同　豆粕
●同　豆油
●同　高粱
●哈爾濱大豆
▲神戸豆粕

新京取引所市況（十月十一日前場）

●大豆　現物（一石値段）　定期（混合百斤値段）
●高粱
●鈔票對金票　二十八日限
●國幣對鈔票　二十八日限
●國幣對金票

大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯部專用三一二五 營業部專用三二〇〇

發行人 十河聚忠 編輯人 松本勇 印刷人 水鶴內之介

國體明徵問題に關し 政府又々聲明せん

昨日の閣議で全閣僚も諒解 本日中發表の豫定

【東京國通】國體明徵問題は尚紛糾を豫想されるので岡田首相は十一日の閣議席上國體明徵問題に就てはまだ世間に兎角の問題が殘してゐる樣であるからこの問題に就ては關係閣僚ばかりでなく全閣僚總掛りで事態の收拾に當る樣努力されたい旨を提議し、更に

一、再聲明を發表するか否か

一、出すとすれば去る八月三日の聲明との關係を如何にするか

一、如何なる形式を以て再聲明を爲すか

一、如何なる要點に主力を置いて聲明すべきか

等の問題に就て各閣僚の意見を求めた、之に對し高橋、望月、後藤、小原、松田、山崎、內田の諸相より夫々意見の開陳あり、川島、大角兩軍部大臣よりも國體明徵問題の經過と現在の情勢、今後の動向等に就て詳細なる說明があり、結局政府は再聲明を發表する事に決定した、其概要は八月三日の聲明の主旨を一層明確にする意味に於て爲す事とし白根翰長の手許で聲明文を起草し各閣僚に諮つて承認を求め、なるべく速かに再聲明を爲す事に決定した、十一日中に出來上れば直ちに持廻り閣議に附し十二日中に發表する方針である

全閣僚一致して疑惑の一掃へ

【東京國通】政府は國體明徵問題に關して再聲明を發表する事に決定したが政府としては

一、岡田首相より全閣僚の協力を求め全閣僚一致して國體明徵の實を擧げること

一、聲明書は去る八月廿七日の在郷軍人への陸軍大臣の訓示及び決意闡明の主旨をとつて國體明徵に對する疑惑を一掃すること

に決定、之で政府は本問題を解決し得るものとなしてゐる

公債消化力の研究 手形交換所 ―經濟調査委員會で開始―

【東京國通】赤字公債は年々增大し之が消化力が論議されてゐる折柄七日日銀樓上で行はれた銀行家金融懇談會で大藏當局は銀行家に對し赤字財政の說明を行ひ諒解を求めたが今回東京手形交換所經濟調査委員會は赤字財政を徹底的に研究して消化力の檢討をなすため十四日正午銀行クラブに津島大藏次官を招き財政問題の說明を聞くのを手始めに青木理財局長等の財政界の權威を次々に招いて意見を聽くこととなつた

尚同會では調査委員中最近辭職した金子堅太郎、島田茂兩氏の後任として三井銀行營業部長渡邊省二、臺灣銀行頭取保田次郎の兩氏を決定された

△改造中の新京驛內部

希國民議會 王制復活を決定

【アテネ十日發國通】ギリシヤ國民議會は昨夜投票で共和制を廢止して王制を復活しゲオルギオス二世の復辟を決定し且つ之を國民の總意に向ふため十一月三日人民投票を行ふ旨を決定した

駐日伯大使 白耳義轉任

【東京國通】駐劄一年餘り日伯親善に盡力した駐日伯國大使スウザ氏は今回ベルギー大使に轉任したので夫人令孃を伴ひ十一日退京午後四時橫濱出帆のプレシデントクーリッジ號で任地に向つた

松岡總裁 ハルビン着

【ハルビン國通】全滿鐵道沿線視察の途にある松岡總裁は佐藤理事、田中元理事等を從へ本日午前八時飛行機で黑河を出發途中北安鎭に着陸し午前十一時四十分折柄の秋雨を衝いて無事ハルビン飛行場に到着、安藤特務機關長、長岡副領事、闇省長、施市長佐原ハ鐵局長等日滿各機關代表百餘名の出迎へを受け直ちに領事公館に入つた同總裁は語る

ハルビンには三年前ジュネーヴ行の準備の爲に來滿した時やつて來た、今回は去る五日錦州、熱河を振出しに北滿は大黑河まで視察して來たが此の間の感想はたゞ夢の如しといふ一語につきる、二十七歳の時から滿蒙の地に關係し生涯の大部分を此の地に過して來た自分にとつてはたゞ夢の如く今日眼のあたり見る滿洲國の現勢は僅か四年前まで何人も考へ及ばなかつた事だと思ふ

と副總裁時代に於ける滿蒙鐵道建設意見書作製當時の情勢を語つて滿鐵の搖籃時代を回顧し顧つて五族協和の新精神を說くあたり總裁松岡氏の面目躍如たるものがある、更に總裁は語を次で

滿蒙開發の重點は北滿にある自分は近く改めて來哈し二、三日滯在して當地日滿人の意見を聽きたいと思ふ

と語つた

各方面歷訪

理事公館に入つた松岡總裁は中食少憩後秋雨そぼ降る中を先づ南崗ハルビン神宮に參拜續いて郊外志士の碑に詣で、それより岩越〇團司令部、特務機關、海軍防備隊司令部、衛戍病院、省公署等日滿各機關を歷訪、午後四時過ぎ歸還したが午後六時鐵路クラブに於て在哈日滿知名の士百卅餘名を招待し盛宴を張ることゝなつた、尚同總裁は明日午後一時二十分發列車で南下する豫定であるが、天候次第では飛行機にて拉濱線沿線の空中視察しつゝ新京に赴く豫定

"前任者の轍をふんで行く" 伊藤新所長を打診する

【大連支社發】新京鐵道出張所長に榮轉の經濟調査課第三部主査伊藤太郎氏を事務室に訪へば

赴任前何にも話すことはない只前任者の轍を踏むで行くとより言へない、今夜の汽車で一度挨拶に赴京して直ちに引返して來る、その上で來週になつてから家族をまとめて正式赴任と云ふことになる、何分よろしくお引立を

と溫厚な態度で語つた、氏は大正六年の東大出で鐵道部で聯絡課長、營業課長を經て現職に在つた人で今後の氏の活躍に期待されてゐる

中日實業協會 愈々設立に決定

兩國經濟提携に邁進

【東京國通】十日行はれた日華實業協會並に日本經濟聯盟兩團體と訪日中華民國經濟視察團との懇談會に於て日華經濟提携のために常設機關を設立することに決定した、日華兩國より選任された創立委員會は十一日工業俱樂部に開催の結果愈々中日實業協會を設立することに決定、支那は本國と打合せを行つた後日支兩國とも同日同時刻に正式發起人會を開催の上創立することになつた、その內容は左の通り

一、本會は東京に、支部は上海に設置する、

一、日本、支那とも各一名の常務理事を選任する事

一、總會は何れも年一回開催する事

一、民間經濟團體をもつて日華經濟提携の具體化に邁進する事

土肥原少將 あじあで着京

大連會議を前に控えて關東軍及び駐支武官の來往漸く繁き折柄奉天特務機關長土肥原少將は昨夕あじあで着京した

東邊道經濟道路 十月初旬一齊着工

國道局では東邊道一帶の經濟道路建設のため本年當初より設計に着手してゐたが、愈々その完了を見たので十月初旬を期し一齊に工事に着手した

即ち朝陽鎭、濛江、撫松一四〇キロ、伊通、磐石、樺甸一三〇キロの橫斷線、安東、寬甸、通化二五〇キロの縱貫線並に延吉、琿春を繋ぐ國道一〇〇キロ、合計工費二百萬圓道程六二〇キロの建設に着手し明年末には全部工事を完成することになつた、之等幹線道路は將來新京、奉天を中心に放射狀に接續されるもので竣工の曉は東邊道の經濟開發に重要役割を持つものである

農業倉庫具体化 效果期待さる

新京農產物の市場に於る需給の調節、價格の安定を圖るために農業倉庫を設置すべく過般來實業部に於て考究中であつたが此程漸次具體化し近く部議の決定を見る段取りとなつたが問題の中心は經營の主體を縣公署或ひは農業者の組織團體たる農會其他の機關に行はしめるか又は民間倉庫業者に行はしめるかにあり目下愼重考慮中であるが同倉庫の設立により穀物の委託販賣はもとより農民を對象とした金融も金融合作社と並行して行はれる事となるべく農村從來の金融梗塞より救はれることとなり今後の適當なる助成を得れば農業の流通經濟部門に重大役割をはたすことゝなるべく同倉庫の設置は期待されてゐる

着々進む 義倉倉庫の設立

康德二年八月三十一日に制定公布された義倉管理規則に從つて、滿洲國全國各縣に於いては着々之が設立運用の機運に向ひつゝあるが當時發表された如く政府は全國民の約九割を占める農民の生活を天災地變より救ひ生活の基礎を確立せしめる目的を以て三百萬圓の義倉補助費を計上し積極的に本事業を助成することとなつて居り其活動の生彩につれ絶大なる效果を擧げるものとして大いに期待されて居る

(寫眞は濱江省双城縣縣城の義倉)

駐伊エ國公使 イタリー引揚げ

【ローマ十日發國通】イタリー政府はエチオピア公使エイスス氏に對し歸國に要する旅券を交附した旨十日午後六時に發表した

尚右手續きがエチオピアに於ても終り兩國公使が本國に引揚げるならば兩國は正式に國交斷絶になるのである

伊代表の對米ラヂオ放送 中繼を拒絕

【ジュネーブ十日發國通】イタリー代表アロイジ男は十日夜ラヂオを通じ米國に對し演說を放送、問題の紛爭に關する自國の立場を闡明する筈であつたが英國當局は右演說の中繼を拒否した

人事往來

▲西尾中將(關東軍參謀長)十一日午後五時三十分歸京

▲土肥原少將(奉天特務機關長)同

▲河本大作氏(滿鐵理事)同

航空

▲前原俊一氏(東京會社員)十一日午前ハルビンより

▲土井武雄氏(ハルビン請負業)同

▲山本鐵三氏(陸軍一等主計)同

▲東政雄氏(ハルビン東組)同

▲內山大尉 同

▲片岡悟郞氏 同奉天より

▲高須利一氏 同

▲水本大尉 同

▲矢追功一氏(新京官吏)十一日午前發ハルビンへ

▲芳賀清介氏(朝鮮銀行員)同

▲新村弘人氏(會社員)同大阪へ

▲馮涵淸氏(司法部大臣)同承德へ

▲木村辰雄氏(同事務官)同

▲青木少佐 同山海關へ

▲日比京一氏(會社員)同奉天へ

▲影澤淸氏(同)同

▲田邊利之氏(大連會社員)同大連へ

聯盟總會第二日席上 母國救援を絶叫

―エ國代表の悲壯な演說― 制裁調整委成立す

【ジュネーヴ十日發國通】聯盟總會は十日午後四時五十八分より續會、チリー、エクアドル、ベネズエラ、ユーゴースラビヤ、ウルグアイ、コスタリカ、ペルー、ボリビヤ、ギリシヤの各國代表は聯盟規約擁護を主張し最後にエチオピア代表ハワリアーテ公使は滿堂の視聽を集めて登壇、沈痛な語調で祖國の危機を說き聯盟の協力に深甚な謝意を表明、滿堂水を打つたやうな中を堂々の論旨を進むればイタリー代表頻りに非紳士的な言辭を弄す、ハワリアーテ公使は構はず論旨を進め

エチオピア政府並に國民の論難されるのは誠に心外に堪えない、エチオピア國は今や國を擧げて最も殘忍な侵略行動の犧牲となつてゐる、我々は現代兵器の底力の前には全く無力で全國民は戰禍に呻吟してゐる實狀である、聯盟各國政府は武裝を解除された無防備の國家の上に行はれた慘殺と鏖殺とを一氣に終熄させるため即時有效適切の措置を講ぜられたし

エ國代表の演說終るや議長は討論終結を宣言し幹事會を代表して

規約第十六條に基き各聯盟國が負擔する諸義務を考慮に入れた結果各聯盟國が決定する處置を調整するため新に委員會を任命することを茲に提議する

と述べるや、右動議に對しイタリー代表アロイジ男は手續上から異議を提出次でオーストリヤ、ハンガリー兩國代表は棄權を言明し採決の結果、聯盟五十一ヶ國代表は贊成、反對は一票、棄權は二票で幹事會の決議案は可決された、但し手續規定に關するイタリー代表の反對に鑑み制裁調整委員會は聯盟の非公式な機關として事實上制裁案の執行に當る事となつた、かくて總會は午後六時四十分散會した、新委員會は十一日開會の筈

伊沿岸封鎖か 英の意向極めて强硬

【ジュネーヴ十日發國通】聯盟總會第二日に於て英國代表イーデン氏は强硬に戰爭阻止の必要を力說したが右イーデン代表の强硬意見に徵すれば英國が平和機構としての聯盟にその威信を保たしめる爲に規約を破つて戰爭行爲に出た加盟國には嚴重な制裁を課せんとする意向と解され、結局制裁調整委員會はイタリーの沿岸封鎖まで斷行するのではないかとの觀測が有力に擡頭するに至つた

イ國立銀行 金準備率激落

【ローマ十日發國通】國立銀行の發表によれば同銀行の金準備率は九月廿日より卅日迄に二割七分に減落した、金準備率が三割を割るは最近數年その例を見ざる所にして右減落は軍需品や原料購入を政府が總て金で支拂ひを爲した爲

毎月十二日を防空デーと定め、けふ新京聯合防護團では早曉非常召集を行つて大いに氣勢をあげるはず▼防護團の結成防空演習などによつて市民の防空觀念が大いに助長されたことは事實だが、これを一般について見るとまだ〳〵眞劍振りが足りない▼これを防空獻金の成績に見ても、現在までのところ、大連、四平街その他にも劣るとのことで、聊か前途遼遠の觀がないでもない▼ただ滿洲國政府の要人連が競つて獻金を申出で、既にその額三萬圓にも及んでゐるとのこと一般人に先んじてまづ以てお手本を示したことはまことに喜ばしい▼伊エ戰爭におけるエチオピア軍は伊太利軍の空襲を受けてさん〴〵な目にあつてゐるのを見て、吾々は今更の如く防空陣の强化を一層痛感するものだ▼防空獻金は多寡の問題ではないいかに國都市民が防空意識に燃えてゐるか、そのバロメーターとして、吾々は多大の關心をもつてゐる

社說

確立し行く新對支政策 四相協議から大連會議へ

一

先月二十四日、わが支那駐屯軍司令官多田少將は專ら北支に對する我方工作の根本方針につき說明するところありわれらはすでに本欄に於いてこれにつき說いたのであつたが、その後東京に於いても外務、陸軍、海軍、大藏、の四相を合せた會議が開催され、北支經濟開發を主眼とする日支經濟提携の具體案樹立を見るに至つた。そして更に來る十三、四日には、上記會議に於いて決定を見た新對支重要政策をもたらして來滿する岡村少將を中心に關東軍の板垣參謀副長、多田北支駐屯軍司令官、上海駐在磯谷少將等の權威ある將星が大連に集り軍事會議を開くことになつてゐる。新しい對支政策の具體化への着々たる動きを見るべきである。

二

東京電報の報ずるところによれば、岡田、高橋、廣田、川島、大角の五相間に重ねられた協議の結實たる具體案は五相間の諒解事項として完全に意見の一致を見、八日の閣議に報告されたが、その內容は大略次の如きものであると言はれてゐる。

對支根本政策としては、日滿、支三國の緊密なる提携を圖るを旨とし親日の擬態を排擊するためには儼乎たる威力の隨伴の必要を認める。而して支那側勢力との關係は、一黨一派に偏せず、人的關係に捉はれず、是々非々を以て臨む、なほ西南派の動きに對しても深甚の注意を拂ふ。

更に支那經濟開發に關しては、先づ開發機關として資本金一千萬圓の興中公司を以てする、開發方針は農業、鑛業、交通の三部門に分け、對支借款の形式を避けて事業本位とし日支合辦の方法によることを排しない。なほイギリスその他いかなる歐米勢力の援助を借りることにも絕對反對する。これについては最近リース・ロス氏より支那に於ける日英提携の申込みがあつた際にもこれを拒絕した方針を維持する。

三

これはまぎれもなく、わが政府が公式に決定した現段階に於ける對支根本政策の表現でなければならぬ。われらはすでに傳へられた方針の大綱が、曩に多田司令官の聲明と相應ずるものあるのを見出す。その最も肝要な點は、親日の擬態を排擊し、斷乎たる威力の隨伴の必要を認めるといふところに在るであらう、次に經濟提携に、いて、いはゆる借款形式の非、諸外國との共同の排擊を宣明してゐるのも銘記さるべきであらう。近き大連會議が生むであらうより具體的な成果を期待しつゝ、更にまた支那が抱くであらう關心に注意する。

發動不可避か 對伊經濟制裁（上）
その範圍と伊國の耐久力

イタリーが國際聯盟の制止を排してエチオピアで軍事行動を開始した結果聯盟加入國の對伊經濟制裁は今や必至となつた、旣に三日パリーで開かれた英佛首腦者の會議で對伊經濟斷交の方針を確定したから、近く聯盟に於る正式の決定を經て實行を見るであらう

最近迄の經過

これが實施に至る手續きと今迄の經過を述べると

一、先づ兩者の和協を奬める事（聯盟規約第十五條第三項）、これが爲めには九月四日に五人委員會が任命され、和協案を出したが九月廿一日に至りイタリーはこれを蹴つた

二、和協解決が出來ない場合には右紛爭の事實を述べ且公正適當と思はれる勸告を載せた報告書を作る事（第十五條第四項）これが爲九月廿三日に十三人委員會が任命され目下その勸告書作成中である

三、若し右勸告書が發表されたら三ケ月間は戰爭に訴へる事は出來ない（第十二條第一項）それでイタリーはこの勸告書發表に先だつて軍事行動を起したものと思はれる

四、以上の約束を無視して戰爭に訴へた國は、當然他の總べての聯盟國に對して戰爭行爲をなしたものと看做されるのである（第十六條第一項）

五、この場合、聯盟國は直ちに一切の通商又は金融上の關係を斷絕する（同）

六、聯盟の約束擁護の爲め必要によつては兵力を用ひる（第十六條第二項）

經濟制裁の方法

つまりイタリーの軍事行動は右の四即ち聯盟規約第十六條に當る、依つて聯盟では五日に理事會を開いて先づイタリーの侵略行動を確認して、第十六條による制裁に移る段取りである、それまでには種々の手續きや經緯があり、結局制裁案が發動されるのは恐らく十三日以後と豫想されるが、制裁方法としては前述のやうに經濟制裁と軍事制裁とがあるが、軍事制裁などは今の所思ひもよらない、そんな事をすれば再び世界的動亂に導く惧れがあるからである、それで對伊制裁が結局經濟的分野に止まる事は間違ひないがさて經濟的制裁方法としてはどんなものがあるか、これには次の樣な方法がある

一、スエズ運河の閉鎖

二、聯盟國がイタリーに對して金融上商業上の關係を斷絕する

三、聯盟國はイタリー國をボイコットする

四、それから反對にエチオピアを經濟的に援助する、エチオピアには現在武器輸出を禁止してゐるが、これを解き且つ金融上の援助を行はんとするが如きその一つである

右の中第一のスエズ運河閉鎖はイタリーの東阿遠征軍を孤立せしめるに大いに有效であるが、その結果イタリーと英佛海軍との間に衝突を避け難い、それでイギリス政府でも二日の閣議で暫く留保するに決した

それで三日の英佛首腦者の會議でもスエズ運河閉鎖は見合せ、專ら殘りの三項目に力を注ぐ事になつたのである

この三項のうち先づ金融及び商業上の制裁であるが、これには左の如き方法があり、一部は既に行はれてゐる

一、イタリーに融資しない、之れに就いては數ケ月前から既に行はれ、却つてイギリス邊りでは對伊クレヂットを回收しつゝあつた

一、イタリーへ各種商品、特に石油、石炭、棉花、鋼、鐵鋼等を供給しない、イタリーはこれ等の商品の供給を殆ど全部外國に仰いでゐるので、これを禁止されれば軍の行動は制肘を受ける特に石油の供給を斷つたらイタリー海軍は大いに困るだらうといふのが、イギリス海軍方面の狙ひ所である

一、イタリー產及びイタリー國商品を船に積まない、既にイギリス海軍集會所は封鎖港宛貨物の積出拒絕方を各船主に勸告した又地中海紅海方面の海上保險料は世界的に殆ど禁止的高率を唱へてゐる

△金融制裁

右の中金融制裁に就てはもつと說明を要するであらう、ローマのトリビューヤ紙などに「イタリーは未だ一文たりとも外國から借用に及んだ事はない、貸して呉れと言はぬのに斷られる譯はないではないか」と豪語してゐるが、政府が昨年末來とつて來た左の如き緊急對策はイタリーの財政狀態が如何に資金の捻出に汲々たるかを物語るものである

七月廿四日　イタリー銀行兌換準備規定撤廢

八月十二日　イタリー銀行三分半より四分半に利上げ

八月廿九日　ポリツアノの閣議において（一）配當制限（二）利子配當一割課稅、（三）在外クレヂットの强制借替を決定

九月八日　イタリー銀行四分半より五分に利上げ

九月廿一日　イタリー諸銀行團爲替制限を强化

九月十八日　ローマ國務會議で諸增稅並に五分利債無制限賣り出しを決定

九月十八日　イタリーの手持フランス政府證券賣り出し中止を條件にフランスより四億リラの貸付を受く

日華經濟提携の常設機關設置
日華各三名の委員決定

【東京國通】日華兩國經濟關係は多年の間中絕され最近に至りその軌道に乘らんとして居る際訪日中華民國經濟視察團の來朝あり、我國民間の經濟團體は

全力

を擧げて歡迎に努めてゐるが、十日銀行クラブで開催された右經濟視察團と我國有力實業家との第一回懇談會で兩國とも日華經濟提携の爲常設機關を設置するに意見の一致を見更に同夜丸之內工業クラブで開催された日本經濟聯盟及び日華實業協會聯合主催に係る經濟視察團歡迎晚餐會に於て呉鼎昌團長より

一、容易に實現し得べきものより日華經濟的提携の具體化を圖り度い

二、政治的工作は先づ之を除き民間經濟團體に於て提携の實を擧げ度い

との意見開陳があつたので上述の經濟的提携の爲常設機關を設置するとの議は俄かに具體化して可及的速かに設置する事に決定、右晚餐會後直ちに日華兩國より各々三名即ち日本側より安川雄之助、鈴木島吉、兒玉謙次の三氏、中華民國側より中興煤鑛公司總經理錢永銘、北平銀行公會主席周作民、上海市商會々長俞作廷の三氏を夫々その委員に擧げ右常設機關の設立に着手、玆に兩國民間經濟團體に依る經濟的提携の第一歩を

踏み

出すに至つた、而して右經濟常設機關の具體的內容は今後引續き考究される筈であるが兩國有力實業家より提議される有力なる新經濟團體が設立される筈である

內地產銅建値
五十錢方引上げ

【東京國通】內地產銅市價は利喰押に一兩日低落を示したが十一日入電の米國電氣銅相場は國內賣り九仙二十五と持合ひながらハンブルグ向け輸出相場は九仙と五ポイント方昂騰を示したので十一日の內地產銅水曜會建値は八十四圓三十錢で前日に比し五十錢方引上げを行つた

滿洲國辭令

檢察官　栗山　茂二
敍簡任二等給四級俸　補熱河高等檢察廳檢察官
康德二年九月十三日
（北滿特別區地方法院推事）　原野　是男
轉補北滿特別區高等法院推事
康德二年九月十三日
國道局技佐　五十嵐眞作
敍薦任五等給六級俸　國道局第二技術處勤務を命ず
民政部理事官　梅本長四郎
敍薦任五等給九級俸　民政部衞生司勤務を命ず

稅務監督署理事官　朝岡　三郎
敍薦任五等給七級俸　吉林稅務監督署勤務を命ず
稅務監督署理事官　河野　正明
敍薦任五等七級俸　濱江稅務監督署勤務ヲ命ス
康德二年九月十六日
（國務院總務廳人事處勤務）國務院總務廳理事官　古海　忠之
國務院總務廳主計處兼務を命ず
康德二年九月十九日
敍委任三等給七級俸　瀋陽縣警佐　工藤　武
敍委任三等給八級俸　瀋陽縣警佐　小野　眞末
敍委任一等給四級俸　撫順縣警佐　隈元　早苗
敍委任二等給八級俸　本溪縣警佐　西川　信正
敍委任二等給八級俸　遼陽縣警佐　長濱和一郎
敍委任二等給七級俸　遼陽縣警佐　田畑丑次郎
敍委任三等　遼中縣警佐　齋藤　清
同　敍委任二等（各通）　澁谷　末吉

敍委任二等給月俸百五圓　康平縣警佐　飯田種四郎
敍委任三等給七級俸（各通）　遼源縣警佐　前川　格一
敍委任二等　雙山縣警佐　有山　時吉
給八級俸　梨樹縣警佐　吉井　淸之
敍委任一等給二級俸　昌圖縣警佐　鹿毛　繁太
敍委任二等給月俸百十五圓　昌圖縣警佐　岩元　進
敍委任二等給六級俸　昌圖縣警佐　粟野　重吉
敍委任三等給八級俸　開原縣警佐　坂田豊九郎
敍委任二等給月俸百五圓　開原縣警佐　熊本　榮二
敍委任二等給七級俸　西豐縣警佐　松戸　寬
敍委任二等給月俸百五圓（各通）
敍委任二等　西安縣警佐　篠崎　謙
敍委任三等　同　大泉庄之助
給七級俸

御旅行と旅館は　名古屋ホテル　本店新京　支店大連・哈爾濱・奉天・吉林

給八級俸　海城縣警佐　古田　鶴市
敍委任二等給六級俸　海城縣警佐　增井　直衛
敍委任二等給月俸百五圓　海城縣警佐　佐藤　高喜
敍委任三等給七級俸　營口縣警佐　綿谷　武男
敍委任二等給月俸八十五圓　蓋平縣警佐　松尾團三郎
敍委任二等給月俸百十五圓　復縣警佐　大瀧末四郎
敍委任二等給五級俸　新民縣警佐　千葉　誠
敍委任二等給月俸百十五圓　新民縣警佐　中村　政常
敍委任二等給七級俸（各通）　鐵嶺縣警佐　前田　正嗣
同　中谷保太郎

敍委任二等給月俸百十五圓　東豐縣警佐　關橋　午藏
敍委任三等給月俸九十五圓　東豐縣警佐　田中　秀一
海龍縣警佐　春日　兵吉
敍委任二等給月俸百五圓　淸原縣警佐　高荷萬次郎
敍委任三等給八級俸（各通）　興京縣警佐　河野　正直
柳河縣警佐　下山　保
敍委任二等給七級俸　柳河縣警佐　藤田　實
敍委任三等給八級俸　金川縣警佐　島崎邦太郎
敍委任二等給七級俸　輝南縣警佐　國分明太郎
敍委任二等給月俸八十三圓　濛江縣警佐　長岡　正利
敍委任三等給八級俸　呼蘭縣警佐　保田　勝三
敍委任三等給月俸八十五圓　賓縣警佐　甲斐　寅藏
敍委任一等給月俸百五圓　賓縣警佐　林　誠次郎
敍委任二等給月俸百五十圓　賓縣警佐　大黑　照一
敍委任三等給七級俸（錦縣稅捐局辦事）　稅捐局司稅　要藤　務
西安稅捐局轉勤を命ず（安東稅捐局兼鳳城稅捐局辦事）　稅捐局司稅　箕輪　治
鳳城稅捐局專務を命ず　稅捐局司稅　井口　憲治
敍委任一等給三級俸　呼蘭稅捐局勤務を命ず　稅委局司稅　梅野　一
敍委任二等給月俸百五圓　一面坡稅捐局勤務を命ず（各通）　稅務監督署屬官　村岡　魁明
同　西方　讓
敍委任二等給七級俸　濱江稅務監督署勤務を命ず　稅捐局司稅　西村　武雄
敍委任二等給八級俸　依蘭稅捐局勤務を命ず　稅務監督署屬官　高須賀[illegible]
敍委任三等給九級俸　濱江稅務監督署勤務を命ず　稅捐局司稅　赤土　義一
敍委任三等給九級俸　呼蘭稅捐局勤務を命ず

商況欄（十月十一日後場）

金銀市況

●上海標金　前引 九二七、[illegible]　後寄 九二八、一〇　歩 [illegible]
●大連金鈔票　寄付 一三七、[illegible]　引 一三七、一五　高 一三八、〇〇　安 一三五、[illegible]　出來高 [illegible]
▲十月十三日限　十月二十八日限　寄付 [illegible]
●大連鈔票銀大洋　引 高 安 出來高 [illegible]
●奉天國幣對金票　現物 一〇〇、〇〇　一〇〇、〇〇
▲十月廿八日限　寄付 出來不申
引 高 安 出來高

爲替相場

▲上海爲替　▲日本向　一二九、〇〇　一三九、五〇
第一回賣買　第二回賣買　第三回賣買

▲大連爲替　▲倫敦向　第一回賣買 一志六片一六分一 [illegible]　第二回賣買　第三回賣買
▲紐育向　第一回賣買 三六弗一六分一　三七弗一六分一　第二回賣買　第三回賣買
▲上海向　一〇一、〇〇　一〇一、五五 [illegible]
▲靑島向 [illegible]

株式相場

▲大連株式（短期）　寄　引
五品新 一七、二〇　豆新 [illegible]　鈔新 [illegible]　東新 [illegible]　建新 [illegible]　滿鐵 [illegible]　二新 [illegible]　日產 [illegible]
▲奉天株式（短期）　寄　引
滿取 [illegible]　東新 [illegible]　建新 [illegible]　日產 [illegible]　大新 [illegible]　五品 [illegible]　豆新 [illegible]　電甲 [illegible]　同乙 [illegible]　滿鐵 [illegible]　東拓 [illegible]　東亞 [illegible]　日毛 [illegible]　滿興 [illegible]　二新 [illegible]　優先 [illegible]

各地市況

●橫濱生糸　當限 先限　後場引 八六九、〇〇　八七七、〇〇
●哈爾濱大豆　十月限 十一月限 十二月限 出來高
●同小麥　十月限 十一月限 十二月限 出來高
●神戶豆粕　十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限 [illegible]

京取引所市況（十月十二日後場）

先物　大豆 九月 十月 十一月 十二月 一月
高粱 九月 十月 十一月 十二月 一月
二十八日限　鈔票對金票　十三日限 [illegible]　寄 引 出來高
二十八日限　國幣對鈔票　十三日限 [illegible]　寄 引 出來高
手形交換（十日）　金票 [illegible]枚　鈔票 [illegible]枚　國幣 [illegible]枚

總務廳長に訊く（六）

砂金を副業とする彼の邦人移民論

〔黑河省〕成澤直亮氏

ここは國都ホテルの一室、床の間を背に湯上りのふつくらした五體を盛上るやうに端坐してゐるのは大黑河の親爺さんこと我が成澤廳長である

「今夜（六日）歸るつもりだつたが大演習の陪觀を許されてネ、また一日か二日居殘りだ」

「急いで歸つてももう結氷ですか」と押して見るが御大動かさること山の如く、省政一般から砂金の話、さては得意の移民政策と諄々として迫つて來る

結氷に恐れをなしてゐたの

では黑河省で仕事は出來ない、僕の初の地方廻りも鴎浦までだつたが寒さの盛り舊正月の前後だつたことを承知して置いて與れ給へ、我々は先に縣長會議と參事官會議を濟ませ今度の會議に臨んだものでこれで先づ當座の方針は確立された、各般の工作は山と積まれてゐる、雪も氷もそれどころかこの氷雪の期間中こそ工作の書入時だ、幸にして黑

河省には匪賊が少ない、先頃百名ばかりのものが蠢動してゐたが既に日滿兩軍のために追拂はれその後多少舞戻つてゐるといふ情報があるにはあるが事實としてもこれからやらうとする警務機關の充實の前には一たまりもない筈だとは言つても何分にも人口稀薄の省で＝全省に漸く六萬うち三萬は大黑河を含む愛琿縣内に在り佛山、漠河兩縣などに至つては千に充たない貧弱さでありその點だけでも警務當局の苦心の程は充分察して貰へるだらうと思ふ

◇……◇

「人口の稀薄は土地に特別の缺陷がないとすれば結局産業の不振といふことになるので

せうが例の砂金は一體どうなんです、悲觀論も相當耳にしますが」記者の問を待つてゐましたとばかり成澤さんは直ぐ應じる

砂金の問題も結局は警務工作の如何に歸するのだがそこには一朝一夕にすらすら運ばない理由もあつて言へば實際問題について言へば現在金廠の看板を揭げてゐるのが十幾つ、夫々にまた幾つかの繩張りを持つてやつてゐるのだが實は從來その繩張りを護つて來たのは近在の浮浪人、一口に言つてしまへば匪賊の類だ、この金廠と用心棒との關係はその後金廠自體の自覺と相俟つて相當改善されてはゐるが使用苦力や乃至一般地方人はまだ一脈の疑念を挾んでをり

折角良い穴を探し當ててもそのまゝそつくり金廠に取上げられてしまひはせぬかを憂慮し一切緘默のまゝ進んで働かうとしない傾向が濃厚なのだ、そこでこれら地方の消息に通ずる新企業者の保護と言ふことが目前の急務となつてゐるのだがそのためには何よりも先づ今一段警察網を充實させなければならない、差當つて分駐所の增設とそれ等分駐所と上級各機關との連

絡の完備で、官憲は何人に對しても一視同仁保護の任に當るものであることを徹底せしめなければならないそれからもう一つ金廠のいはゆる二重搾取制度も是非とも早急に改善せしめる要がある、二重搾取といふのは一方使用苦力から強制買上げを行つてゐる上更に彼等の食料日用品を一手に賣付けそこでも大きい鞘を取つてゐることだ、例へば黑河で二圓五十錢が三圓止りの麥粉が苦力達の手に渡る時には十圓見當となり奧地での生活費は意想外に高く何のことはない下積みの連中は一生働いても働き損といふ結果を招いてゐる現狀だ

◇……◇

「ところであなたの日本人黑河省移民論はその後どうです實現の可能性がありますか」

得意の壇上で成澤さんの眼は急に光りを增す

現狀打破も一つの方法、それよりも矢張り日本人の移民でも迎へて根本的開發に當る外あるまいと依然持論は棄ててゐない、尤も日本人移民といつても自然に惠まれ物資の豐かな中國九州地方の連中では駄目だ成るべくならば寒氣を物ともしない粟や稗を常食としてゐるやうな辛抱力百％の東北も北寄の青森、秋田地方の人達それも從來のやうな一家が分家して來るといつたやうなものでなく恰もブラジルあたりへの移住の如き老人も子供もない一家を擧げて來るのでなくてはならないもう一つ條件がある、それは營利を目的とする移民會社などの手によらず一切を國家の手でやることである

といつて農耕の出來ない土地ばかりでは決してない、否土地は意外に肥えて居り水田でも何でも到る處大成功を收めてゐることは何よりも事實に徵して貰へば判る、砂金採取は多のもの、副業として先づこの上のものはあるまい、それに他所に見られぬ狩獵の樂しみがある寒いと言つても程度は知れてゐるしイヤな排日があるではなし方法さへ設ければ移民地としては他に類例がないと思ふが果して世間では僕の案をどう取つてくれるだらうか？

◇……◇

成澤さんの移民論は尙ほ縷々として盡きさうもなかつたが約束があつて出掛けなければならないとのことで以上で惜しくも切上げた

中央局管下の電話利用狀況

【大連支社發】大連中央電話局管下に於ける八月中の市外電話狀況を見るに利用者二九七〇で之を職業別に見ると筆頭は商業方面の利用者一・六二〇金額二三・七六五圓二七錢で總額の六〇％五を占め工業方面は利用者五二四で金額六・九八七圓一三錢で一七％入交通業は利用者三〇六で金額五・七〇四圓七三錢で一四％五公務自由業は利用者三三五で金額二・三四九圓八一錢で六％無職業は利用者三三五で金額二・二四九圓八一錢一％一、農業は利用者二八で金額三八圓九五錢で〇・一％水產業は利用者五で金額五圓一〇錢で〇・〇一％と云ふ順序である、商業方面中特に目立つのは金融保險業で利用者二〇七で六・七〇六圓五八錢總體の一七％貿易業は利用者八四で六・一四〇圓六二錢を消費してゐる各種機械器具類商は利用者一五四で二・九〇七圓三六錢、特產物商は利用者四八で一・一二八圓九六錢であるが馬鹿にならぬのは衣類及附屬品商の利用者一〇三で金額一・一〇五圓三六錢旅宿飮食店浴場業は利用者二五八で金額一・七三二圓〇六錢、木竹材其他建築材料屋さんは利用者八六で金額八五二圓七〇錢である、物品販賣業者は一四・八〇七圓六六一錢、市外電話總額の三七一％七と云ふ莫大な電話料を使つてゐるが此れは利用者も一・一〇九と云ふ多數である

◇

工業方面では金額三・六二一圓四九錢と云ふ土木建築業者が目立つが利用者は一七四機械器具製造業は利用者四四で金額九三七圓八二錢、化學工業は利用者七四で七九一圓〇八錢等々この部に於ける多額納稅者組である

◇

其他交通業の中通信業は利用者一〇三で金額三・六六二圓五〇錢、內電々會社は二・二五三圓六三錢と云ふ金を配下の電話局に納めてゐる

◇

運輸業者は利用者二〇三で金額二・〇四二圓二三錢である公務自由業者中の多額納稅者は記者、著述業者で利用者四七で金額一・五九七圓四三錢と云ふ數字を示し前記の特產商と共に電話奉公の双璧と稱すべきであるか

◇

藝術家は利用者四名で二圓三十五錢である水產業の利用者五で五圓十錢と共に僅少組の双璧である

◇

大滿鐵會社の市外通話料は每月六百五十圓前後で電々會社の二千數百圓に比ぶれば一寸奇異に感ずるが此れは會社自身で電信電話線を持つてゐる爲である

北滿

濱洲線愛護村中央委員會開催

一路文化・產業開發に邁進

【ハルビン支局發】哈爾濱鐵路局の民路合作による愛護村設置計畫は曩に京濱、濱綏兩線に實施を見、濱洲線だけが殘されてゐたが警務課愛路係の安田主任以下、濱洲線愛護村實施につき銳意努力中のところいよいよ準備進捗し來る十六日午後四時から昂々溪において濱洲線愛護村中央委員會を開催する運びとなつた當日は哈鐵局から代表者（未定）、愛路係關係者など出席するを始めとし濱江省、龍江省、興安東、北省の關係者、直接關係のある軍部關係者など參集する豫定である

右中央委員會が終れば、十月下旬を期して安達、昂々溪、博克圖、海拉爾、滿洲里の五ケ所で聯合地區愛護村の發會式をあげ玆に濱洲全線にわたる愛護村が生れる譯である

從來露西亞が東方進略の足場とした濱洲線を、愛路思想の普及徹底により、文化的に且つ又產業的に開發せんと當局は意氣込んでゐる。

走せしめた、匪賊の死傷多數、我方に損害なし

△北境地區

同地方の治安工作は七日午後二時十分頃警察隊三十名を併せ二道家子（依蘭東方七十粁）に赴き匪首不明の四、五十の騎馬匪團と遭遇之を山中潰走せしめた、匪賊の遺棄死體一、小銃一、彈藥六十一を鹵獲した

電々會社の職制改革

【ハルビン支局發】電々會社は來る十六日を期して陣容の整備、內容の充實を行ふため職制改革を斷行することは屢報の如くであるが、哈市、齊市の管轄區域は左の如く決定した。

△哈爾濱管理局　濱江省、哈爾濱特別市、三江省、

△齊々哈爾管理局　龍江省（新京管内を除く）興安北省、黑河省、興安東省（索倫を除く）

而して電々會社の新陣容に伴ふ人事の異動は、幹部級以下來る十六日正式發表されることとなつた

家溝宣化街一號地處に建築中であつた滿洲國官吏代用官舍はこの程漸く竣工を見、愈々本月二十日頃から住める事となり各官廳では其の振當にかかつてゐる

同建築は煉瓦造り二階建二十三棟に亘る大建築物で敷地面積約一萬坪建坪一千七百三四坪居住者の割當は家族持ち家屋は三部屋炊事場風呂場付にて百六十戶獨身宿舍四十三室となり約一千人近い居住者を收容し得る見込である

家賃は大体市營住宅見當となるが完成と共に當然市營バスも通ひ官吏消費組合の出張所も設けられるに至るべく是につれて今後同方面も相當賑やかになる事と豫想されてゐる

哈市邦商の沿線產業視察

【ハルビン支局發】北安鎭を中心とする濱北、北黑、齊北各沿線各都市は治安の確立と背後地の開發に連れ近來著しく發展過程を辿りつゝあるが哈市邦商のこれら各都市に於ける商品販路の擴張は從來痛感されてゐたにも拘らず何等具體的進展を示さず今日に至つて居り、これを遺憾として哈市商工會議所哈市輸入組合では共同主催の下に邦商中より希望者を募り各沿線の產業視察を兼ね日本商品の販路擴張に乘出す事となつた、右計畫は十五日午前七時三十分濱江驛約十日間の豫定で綏化、海倫、北安鎭、龍鎭、大黑河克山、泰安鎭、齊々哈爾の順序で巡回、目標を主として滿商に置き見本品の配布及び宣傳に努めるとともに各地の諸情勢を仔細に觀察する筈で既に申込者約十名に達して居り今後尙多數の申込みあるものと見られてゐる

東滿

不成立補選を生かし得票者推擧に決定

もみぬいた圖們居留民會

【圖們國通】九月二十九日補缺選擧不成立に終つた圖們內地人居留民會では其後議員間に種々善後策考究中だつたが既に本春以來民會の議員選擧三回に及ぶこととて、此の上更に選擧も面白からずとて結局現在議員全部の意見一致を以て、曩の補缺選擧當日の得票者たる、小笠原龍次、中島信太郎、鷹田政一郎、中橋精治の四氏を民會議員適任者と認め長田民會長より領事館に推薦の手續を取ることとし九日之を申達した、多分松原副領事も之を認可し右の四名を議員に任命するものと推測される

岩越〇團十二勇士の合同告別式執行

【ハルビン國通】去る九月廿六日東部國境地區東安鎭西南附近の戰鬪に壯烈な戰死を遂げた饒河支隊高木大尉（當時中尉）以下各地討匪戰に名譽の戰死を遂げた岩越〇團管下各部隊十二勇士の合同告別式は岩越〇團長司式の下に十日午後三時より當地西本願寺に於て岩越〇團長以下戰沒者關係各部隊長、駐哈各機關代表等出席の下に嚴肅に執行された、尙戰沒十二勇士の遺骨は十二日午前九時四十分ハルビン驛發故國に向け懷しき凱旋の途に就く豫定

同部隊討匪狀況

【ハルビン國通】岩越〇團發表＝岩越〇團管下各部隊最近の討匪狀況左の如し

△東部地區の岡島討伐隊は四日午後饒河附近一帶を掃蕩中匪團約三十名東方に移動中を發見之を攻擊、五日午後五時頃東寧西南約十里）四方六粁の山林の小屋に匪團の潛伏せるを發見直ちに之を急襲して潰走せしめた、匪團の捕虜一、拳銃一、彈丸五十を鹵獲した右捕虜は匪首王營長である

△濱江地區

加藤部隊の江渡部隊は八日午前四時小展子溝方面の匪賊討伐の爲阿城を出發、同日午後七時半頃郭家店（阿城東方八粁）附近の陣地占領中の匪團約三、四十名を發見、直ちに攻擊匪賊を潰

荒廢地域の整理方針確定

地主不明の土地は當局に沒收

【ハルビン支局發】濱江省公署土地科では全省に亘り荒廢地域が二十七縣約拾萬晌に達し最も甚しいのが珠河、密山地方で過年の匪害に堪えかね地主行方不明となつたものなどに就てこれが整理の必要を認め九月初めから全省各縣に亘つて調査を開始し大體今月末を以て一段落の模樣で調査完了の上はそれぞれ地主不明のものは一旦省政府の管理となし後日判明次第これを渡すことになつたが、かくて複雜を極めてゐた土地問題も解決するものと見られてゐる

哈市代用官舍振當に着手

【ハルビン支局發】豫て新馬

吉林鄉軍主催で龍潭山を探る

＝十三日日曜期して擧行＝

【吉林支局發】吉林郊外の名勝龍潭山は今や深み行く秋と共に全山紅葉に彩られ樹下には樣々の茸さへ生えて杖を曳く遊客を待つて居るので、吉林在鄉軍人分會にては例年の通り探勝會を十三日の日曜日を期して主催することとなつた、今年も昨年同樣軍人分會員、靑年學校生徒は全部武裝し行軍を兼ねて警備に當ることになつてゐるので老若男女を問はず安心してこれに參加出來る筈である、參加希望者は十二日正午迄に民會に申込むことになつて居り、會費は會員は三十錢一般は五十錢（歸途の汽車賃を含む）で辨當、豚汁等が此內から用意せられる、各會員は往路は民會橫廣場に集合して午前八時半に出發、同十時半に龍潭山に著く豫定になつて居り、十時二十分の列車でも之れに參加し得る筈であるが、昨年の參加者が六百名を算したのに對し今年は鐵路局移轉による新來者も多いから一層の盛況を呈することであらう

嘎呀河緝私隊匪團を擊退

【圖們國通】九日圖們緝私隊第三總隊への急報によると、八日深更十時過ぎ同隊嘎呀河詰の隊士六名が密輸鹽の檢擧に夜の警戒中、圖們對岸安山洞より涼水泉子に通ずる山路（圖們より北方一里半）に匪賊らしきもの一群と遭遇し直ちに發砲擊退に努めた由にて、隊員一名拉致された模樣なるも現場には賊らしきものの屍体一個と拳銃一個遺棄しある旨、第三總隊は佐藤隊長實地探査の爲め出張、憲兵分隊、領事館警察、國境警察隊等も之れに同道、武裝武援して九日午前十時出發した

家庭

藪にらみの魅力

＝達磨・お不動さんもこの仲間＝

しかし乍らこれは美人の一要素です

殿方の目ひくにはもつて來い

斜視（やぶにらみ）は女に多く男に少いと云はれてゐますが、統計には勿論正確な數字が出てゐませんし、男にも相當多く見受けられますから、斜視が女に限られたもののやうに云ふのは間違ひです、然し斜視は美人の一要素と云はれる程女の斜視は魅力があり男の注意をひき易いのです。（尤も輕度のもの）

眼の……動くのは眼球に結び付いた六本の筋肉（外直筋、內直筋、上直筋、下直筋、上斜筋下斜筋）に依るのであつて、それが天から與へられた正しい動き方をすれば斜視にはならないのですが、一本が痩せたり、又他の一二本が張りが強すぎて勢ひがよすぎたりすると、前方を見ようとしても兩方の視線がうまく一致せず斜視になります、筋の強い方へ眼球が行き、或は又弱い方へ動いて脫線したりします、一つの眼が此方を見てゐると他の眼が路傍の藪を見てゐたりするのです。內地の

會津……地方では磐梯睨みと云ひます、片方が磐梯山の方を見てゐるからでせう、ドイツでは人と對話をしてゐると變な方を向くものですからチョッキのポケット覗ひと云つてゐます內側へ二つの牛眼を寄るのをカレヒの眼、朝鮮では牛眼、支那では斜眼又は邪眼と呼んでゐます。

女の……魅力ある眼差しと云ふのは輕度の內斜視です、又美人と呼ばれてゐる者には輕度の內斜視が非常に多いのです、著名な映畫女優など大部分此の部類です、幾分神經質らしく、而も冷淡でなく何となく思ひ込んでゐるといふ風に見えるのです、內斜視は眼が疲れたり、頭が痛んだりする事がない云はば無害の變調ですが外斜視になると頭が始終痛む有害のものです、近視眼の者は此外斜視になり易く遠視の者は內斜視になる傾向があります。

不動……明王の眼は御存じの方が少いかも知れませんが、一方の眼は天を、他方は地を睨んでゐる上下斜視です、八六睨みの達磨、龍などは內外斜視と云はれるでせう、昔は斜視の者は業が深いと云はれて恥しめられもですが、現今では唯一度の手術で快癒します。斜視は遺傳とも關係がありますが、顔の表情の上手な者などにも多く出てゐます、見合ひで成功する女の大部分は斜視であることなども面白いと思ひます

お料理獻立

秋鯖の松川燒

秋は鯖も忘れられない味でございます。ことに新しい品は美味しうございますからお料理致しませう

△材料（五人前）
鯖切身 五ッ一〇〇匁位
松茸 三〇匁
豆腐 半丁
鷄卵 一個
酢・醬油・煮出汁 少々
サラダ油 二勺
鹽 少々

鯖は鹽をしておいて洗ひサラダ油をぬります。お豆腐の水氣をしぼり鹽茶匙一卵一ケサラダ油一勺松茸の切つたものにお酒をつけすべて一緒にまぜて練り鯖の皮つきの方へぬつて天火などで燒き二杯酢の熱いのをかけてすゝめます

ラヂオ

けふの番組

（M・T・O・Y 新京放送局）十二日（土曜）

（朝）
六、〇〇 建國體操（滿語）
六、一五 ラヂオ體操（大連）
引續き 入港船の御知らせ
六、三〇 中等滿語講座（大連） 講師 秩父固太郎
七、〇〇 中等日語講座（奉天） 講師 近藤喜助
七、二〇 天氣豫報（大連）
引續き 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 音樂（レコード）（大連）
九、二〇 料理獻立（大連）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 婦人家庭講座 結婚の披露文其の他 赤塚久子
一〇、二〇 經濟市況（大連）
引續き 野球試合實況（東京） 東京大學野球聯盟リーグ戰（雨天順延） 法政對立教 ＝明治神宮外苑野球場より中繼＝
〇備考 慶應對明治 左の放送時間には中斷ず
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、〇一 經濟市況（東京）

（晝）
一一、四〇 ニュース（東京 及大連）
〇、〇一 經濟市況（大連） 引續き新京
〇、二〇 晝の演藝
〇、四〇 建國體操（滿語）

ラヂオの御用は **東京無線** 電四九二〇番

一、二〇 ニュース（滿語）
二、〇〇 經濟市況（大連）
二、二〇 經濟市況（東京）
二、五〇 ニュース（東京）
三、〇〇 經濟市況（大連）
三、三〇 經濟市況（東京）
雨天中止の場合は以下編入
一、四〇 ニュース（東京のニュースに引續く）
一、〇〇 演藝（滿語）
二、〇〇 日用品値段（滿語）（大連の經濟市況に引續く）
二、四〇 演藝（レコード）（滿語）
三、三〇 經濟市況（大連の經濟市況に引續く）
三、五〇 ニュース（鮮語）
四、三〇 ニュース（鮮語）
四、四〇 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間 東京 少女歌劇「ブドウ祭」 JOAK唱歌隊
五、二〇 子供の新聞 關屋五十二（東京）
五、二五 今晩の番組（日、滿語）

（夜）
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 氣象通報 番組豫告（滿語）
六、二五 政府公報（滿語）
六、三〇 講演 世の中で最も慘な人々の爲に 友となる會 理事 飯野十造
七、〇〇 清元 增紅葉夕映（雁金） 清元梅代太夫 外（東京）
七、三〇 詩吟（東京） 爾靈山 外三題 岩淵神風
七、四〇 御會式實況（東京） ＝池上本門寺より中繼＝
八、〇〇 時事解說（東京）
八、三〇 時報、ニュース（東京） 「伊エ戰について」 重安龜之助
八、四五 ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
引續き ニュース
九、〇〇 舊劇（奉天） 名票 清水
陳宮 呉興亞
曹操 范紹先
呂伯奢 陶育功
場面 索維民
馬 興乾 外四名
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱）

電氣修理と ラヂオは **北川** 電五九五一番

初の蹴球祭

關東蹴球協會では去る六日神宮競技場で蹴球界最初の試合として加盟五十團体六百名を動員し蹴球祭を行つた。寫眞は青師、豐師の對戰

色增絕夕映（雁金）

午後七時五分よりの清元

清元梅代太夫 外

【解說】古河默阿彌作「島衛月白浪」の三幕目望月輝の妾宅で望月（國十郎）と其妾辨天お照（平四郎）との色模樣に使つた淨瑠璃が此の「色增もみぢの夕映」で「隣で語る淨瑠璃に、過ぎしその夜を思ひ出で」と枕書きにある通りである、この「島ちどり」の狂言は、白浪作者と評判をとつた默阿彌が、白浪狂言の書き納めに、明石島藏（菊五郎）松千太（左團次）といふ二人の惡者が强請や泥棒の數を重ねて、遂に改心するところまで終末をつけたのは、默阿彌がこれまで書いた澤山な白浪狂言の懺悔の意味もこもつてゐるので、それまで河竹新七と名乘つてゐたのが、この時以來古河默阿彌稱するやうにつたのである、上此の年月は明治十四年新富座の十一月興行で當時の風俗を寫した散切物といので、評判になつた芝居である。

「雁金を（合）結びし昨日今日（合）殘る暑さを忘れてし、肌につめたき風たちて、聲も音を鳴く蟋蟀に（合）哀れを添ふる秋の末 合三下り「我身一つにあらねども（合）憂きにわりなき事にさへ（合）露の淚のこぼれ萩、曇り勝なる空癖に、夕日の影の薄紅葉梅も櫻も色變る、中に常磐の松の色「まだ其の時は卯の花の、夏の初めに白河の關はなけれど人目をば（合）厭ふ隔ての旅の宿（合）飛交ふ蝶に燈火の、消えて若葉の（合）木下闇 合カン「思はぬ首尾にしつぼりと結びし夢も（合）短夜に、覺てうらみの明の鐘（合）空ほの暗き東雲に、木間隱れの時鳥、鬢のほつれをかきあげる（合）櫛の雫が雫が雨か、濡れて嬉しき（合）朝の雨「はや夏秋もいつしかに（合）過ぎて時雨の多近く、散るや木の葉のばら〳〵と風に亂るゝ萩芒「草の主は誰ぞとも名を白菊と咲き出て匂ふ我家ぞ知られける

興味深い！ 刀劍の話〔一〕

井上刀劍店主・記

現下新京に於ける刀界の動靜は中々に發展し一般下級品は歡迎せられざる傾向となつて來た在銘無銘に係らず出來本位にて只切味饒かに實用本位の關、備前、九洲江戶物等の新刀で結構だと思ふ。先づ百圓以下の刀が相當に賣行良好匪賊討伐用としては高價な名刀はあまりにも

勿體 すぎる感あり、又名刀を安價で求めんとするはこれ又到底不可能である。

我が國刀劍鍛冶の術はその因源神代にあり、然れども上古はさておき大寶年間軍器製作に關する令出でてより爾來殆んど一千二百有余年其間刀匠の名の銘鑑に表るゝもの前後を通じて一萬三千人と察せらる。應永頃繼ぎ師傅相受け鍛錬鑄治の術諸國に發展して各々其の特長あり。時運と共に幾多の變遷消長ありといへども就中古備前、粟田口、一文字相模物等何れも皆特異の巧美を極め又慶長以後に於ける

名手 輩出して益々その技を競べ日本刀の名聲は曾て下らざるものあり、實に吾が劍の精美世界に冠たるものと言ふべし。

も又多くの如斯なれば古今に通じて名將勇士名匠の愛刀志士の遺愛等は決して少なからず、此に於いて名刀更に一層の光彩を生じ刀劍は層一層歷史と相離る可からざる重寶たることは言を待たざるなり、依而吾が日本刀はすべて是れ名將勇士忠臣義士遺愛の寶器なれば故に諸君も亦須らく愛重せざらんことを、尙ほ又是に保存に留意せざらんことを希ふ次第なり、今日に於ける刀劍の數約四百五十萬はある筈なり。新古刀の

區別 は慶長六年即ち關ケ原合戰秀賴時代を以つて境界とす、尙ほ日本人居室の床の間に日本刀の何時も鎭座否飾つてあるを見ると何となく奧ゆかしく其の人の人柄を思はしめ何とも云へぬ落付を感ずる上に其の優美さは又格別なり、次に一軒一刀位は護身用として或は子孫に傳ふべきものとして御求めになる時は諸君自ら優劣を吟味し鋭の有るものにて一見良き感を覺え何人が見ても十人好きのする良刀を求めらるゝは最意義ある事と思ふ。之には長さ二尺二三寸位、身巾、反り、等即ち劍形の備へ上品にて手頃に使用出來得るもの要するに入念の所謂は本刀、鍛へは何れも成鐵良好是に反して一夜作りのゴマ化し濫造品ではいけない、こんなものは皆化けの皮が脫がれて不覺を取つてゐる。

御會式實況

關東名物の御會式……夜を

池上本門寺より

【後七・四〇】

徹して團扇太鼓の音も勇ましく、五彩を飾り目も綾なる幾萬の萬燈行進は秋の夜空を照らして美しく、上人の偉德を慕ひ本門寺を指して集まる信徒は實に百萬を數へるといふ素ばらしい盛況である。AKでは今晚丁度出盛りの眞最中八時四十分より第一放送にて放送する。マイクロフオンは祖師堂と山門前に据へ、讀經の聲や法悅に浸る信徒のお題目、そして賑やかな團扇太鼓の音は隨喜興奮の渦の中、さながら佛果顯示の極樂境を目の當り見るが如く、全山の御會式氣分は夜の更けるとともに一層濃厚とならう。【寫眞池上本門寺】

婦人家庭講座

結婚の披露文其他

赤塚久子

【前十時新京】

結婚季節秋から冬にかけてはこの御目出たい御披露の宴に招かれたり、或は御家や御親類に御めでたのおありになる方も多い事と存じまして披露の招待狀とか、結婚挨拶狀、或ひは又御招きや、御挨拶を頂いた場合のいろいろの心得について申上げてみませう。

△先づ差出す場合▽

一、招待狀の差出人は新郎の父、母、次に新婦の父母といふ順序に四行に書くのが正しう御座います。

一、媒妁人には官職等の肩書をつけないのが禮であります。

一、宛名は先方の御主人と令夫人二行に並べて出すのが普通で御座います。

一、あまり差迫つてからでなく少くとも二週間位の余裕をおいて出しませう。

一、必ず白紙に毛筆で認めること。

△頂いた場合▽

一、御返事は成丈はやく。

一、出缺の如何に係はらず御返事は夫妻連名で出しませう。

一、宛名もお招き下すつた新郎又は新婦の父母の連名に。

一、不吉の言葉は差控へること。

一、返信用の葉書が印刷會封して來た場合は御芳名の文字を消し宛名に樣を書添へて出す事。

興安病院 內科・小兒科 X線科・外科 皮膚花柳病科 興安大路興亞街角 電話五九二一

吉田医院 醫學博士 院長 吉田秀雄 內科・小兒科 室町二ノ一公學堂前 電話五九一一

詩吟

【後七・三〇東京】

岩淵神風

一、爾靈山　乃木希典作
爾靈山の險豈攀ぢ難からんや
男子の功名克艱を期す
鐵血山を覆ひ山形改まる
萬人齊しく仰ぐ爾靈山

二、前兵兒謠　末松謙澄作
衣は　に至り袖は腕に至る
腰間の秋水鐵斷つべし
人觸るれば人を斬り馬觸るれば馬を斬る
十八交りを結ぶ健兒の舍
北客能く來らば何を以て酬いん

三、泊天草洋　賴山陽作
雲か山か呉か越か
水天髣髴青一髮
萬里舟を泊す天草の洋
煙は蓬窓に横はつて日漸く沒す
瞥見す大魚の波間に跳るを
太白舟に當つて月よりも明かなり

四、楠公六百年祭恭賦古調一編　藤野君山作
南に大木有り笠置の山
天步艱難幾間關
行在一夜觀夢に入り
果じて見る忠臣の龍顏を拜ずるを
吉野朝は是れ中興の基
義公古を弔ふ湊川の碑
明治の中興官幣に列し
廟前高く飜る菊水の旗
嗚呼遙矣六百歲
神威赫赫として兩儀を照らす

彈丸硝藥是れ購盖
客擔は闕　せずんば
好するに寶刀以て渠が頭に加へん

少女歌劇 葡萄祭

多摩漁人・作
吉原規・作曲
JOAK唱歌隊

【後五・〇〇東京】

西洋の或南の國の片田舍で毎年葡萄が紫色に熟し葡萄酒を樽につめこむ頃になると農家ではそのお祝ひのお祭りをします。丁度豐年祭のやうなものです。子供達は五月女王の様な葡萄の女王を選んだり歌つたり踊つたりして精一杯はしやぎ廻ります。この劇はその樂しい秋のお祭り日、貧しい少女瑠璃子の小やかな家の前の道路で起つた出來事です。

◇……◇

少女瑠璃子は家が貧しいのでお祭りでも美しい着物を着ることも出來ません。お母樣の心盡しのお菓子が瑠璃子にとつてはたつた一つのお祭りの喜びなのです。お祭りに出掛け樣としたときに一人の可哀さうな歌うたひの少年が來たのでお菓子を與へたばかりかいろいろ親切にしてあげました。それを見た町の子供達は皆今年の葡萄祭の女王を瑠璃子と定めて賑やかにお宮の方へ急ぎました。

時事解說

伊エ事件に就いて

【後八時東京】

重安龜之助

重安氏は參謀本部々員です、主として現在に於ける伊エ兩軍の狀態及作戰等に關することを述ぶると共に、伊國の此事件のため取りし外交、現在に於ける聯盟及び英國の態度に關する解說をなし以て本事件の見透ほしをなさんとす

文藝

短篇小說 自殺する男 2

佐和山一郎

(二)

—成田純三がその一夜に受けた女の情けは、他人の情けから沒却され續けてゐた成田純三の人生に、人の情けと云ふものを强く强く植へつけた。そして二十五になるまで抑壓し續けてゐた成田純三の青春が、こゝに於て一時に爆發をした。ひたおしにおし續けてゐた假面の心が一夜の內に固い殼を打破して、こゝに成田純三の眞實の姿が赤裸々に社會にぶちまけられたのである。

一時に襲ひ掛つて來た酒の誘惑と女の姿態と、之等の惡魔達は成田純三の自制心を盡く奪ひ去つた。そして連日連夜彼は彼の童貞を破つた最初の女の所へ通ひ出したのである。何故俺は今までこの樣な快樂を味はほうとしなかつたのであらうか—成田純三の二十五迄の貴い青春が欺瞞されたこれの美しい假面の下でうずき悶へたその果てにはいずくにともなく消へ果てゝしまつたのであつた。成田純三は女の來るのを狹い部屋で待ちわびて、强烈な煙草の煙りにむせびながら、使ひもせずに消滅して行つた青春の大半に限りない腹立たしさを感じて舌がざら〳〵になる迄續けざまに煙草を吸ふのである。

『今夜はもう來て貰へんと思ふてましたのに—』あゝこれだ!!成田純三がこの一言の爲に三日と家に居つく事が出來ず、夜が訪れて來ると女に一目でも會はなければ立つても居てもゐられない衝動に驅られてそれが惡魔にも等しい黑ずんだ血液となつて成田純三の体內を奔流して止まないのである。

(三)

何時の間にか冬が過ぎて、街を步く人達の眼が一齊に靑空に向けられる。春が來た。成田純三が魔術の樣な言葉の通襪に身を持ち崩し始めて、夜毎の夢を五馬路の一角に結び續けてゐる。一人ぼつちにされた妹敏子はどうなつて行つたか?兄に相談する時期を失つた小さな一つの秘密は、其後加速度に大きさを增して、遂に出來上つたその大きな塊りは一人の娘の形をこの世から永久に葬つてしまつた。成田純三が妹の態度に不審を抱き始めた時にはもう已に遲く、男の刃にかゝつた哀れな女の殘骸が六疊の片隅に小さく、蹲つてゐた。成田純三がなだめすかしても敏子は只『濟みません』と云ふだけで男の名前だけはどうしても云はなかつた。

成田純三の放蕩に拍車がかけられた。八年間の彼の苦鬪が之で水の泡と消へたのである。

『そんなにお飲みになつていゝの?』

『ふん!!女なんてどいつもこいつもだらしがねえや』

『冗談云つちやいやだよ、あたしがいつだらしのないことしたつて云ふの?』

『お前の事じやないよ』

『まあこの人、あんたの好きな人がまだほかに居たのねいゝわよどうせあたしなんか—あゝくやしい!!』

そして何時の間にか夏になつた。敏子は今は只兄の爲に生きのびてゐる樣なものである。この二三ケ月一文も家に持つて歸らない兄の爲に、敏子は今まで兄に買つて貰つてゐた物を一つ一つ質に入れて今ではよれ〳〵のセルを一枚着てゐるのみであつた。

やがて成田純三の會社に上半期の決算が迫つて、彼が帳簿を丹念にめくつてみると何氣なしに持ち出した公金のアナが一千圓を突破してゐた。成田純三の顏が眞靑になつてペンを持つ手の震へが何時までも止らなかつた。

そして成田純三の不眠性は一日一日とつのつて行つた。課長の靴音と、警官の靴音と高い高い監獄の練瓦塀と—そして女の顏と死んだ兩親の顏とがもつれ合つて夜毎に成田純三の睡眠を脅かした。

『馬鹿野郎!! 糞眞面目だつたばかりに生じつかの信用が出來て會計に廻されたのが俺の運の盡きだつたのだ。俺は死ぬぞ、死ぬ俺が俺を殺してやるのだ。母さん赦してやつて下さい純はもう之以上』

黑夢から逃れようとあせればあせる程、夢と此世との紙一枚程の薄い幕がつき破れないのであつた。敏子は濛園の中で兄の囈ぎしりをしながら苦しそうに云ふうわ言を、胸をえぐられる樣な苦しい思ひで泣きながら聞いてゐた。

『お兄さん、起てよお兄さん』

成田純三はびつしより寢汗をかいて眼が眞赤に充血してゐた。

『兄さんは何か云つてゐたかい?』

『いゝへ何も—』『きつとこの家が惡いのよ、此家に移つてからお兄さんは時々變な夢を見るのね』

敏子は淋しくそう云つて靜かに蒲團を引つかぶつた。そしてその夜彼女は一睡もしなかつた。幼くして父を失ひ、母を失ひ、そして今また自分の爲に一切の犧牲を拂つたたつた一人の兄迄も失はんとしてゐるのだ。不幸に馴れた敏子も此處ではさつぱり此の世の中の事が解しかねて、或一つの重大な決意をすると、さめ〴〵と泣いた。

俳句 秋(上)

稻垣輝安

山から眺めた海が秋のかなしさに滿ちてゐる。

野を汗ふきながら通るギス鳴いてゐる晩夏。

病院通ひの隣家の子供が秋風をほめる。

秋風しみじみ味つて生の樂しさを感じる。

今日木の子を採りに行くといふ隣家の若いおばさんのエプロン。

白いエプロンにバッタとまつたバッタも寒からう。

十三日午後六時より 第四回 文藝座談會

祝町・艷春書館の前 五香居にて・費貳圓

本社學藝部主催文藝座談會十月例會は、會員高木恭造君の第二詩集「わが鎮魂歌」出版記念と、同じく奧一君の雜誌高粱の更生躍進を祈る意味の二つの祝賀を兼ねて祝町の支那料理店五香居飯店(南廣場東入り艷春書館前)に於て來る十三日(第二日曜日)午後六時より開催することになつた、會費二圓、汎く文藝愛好家諸君の來會を希望するものである、申込は十一日限り本社學藝部宛

「軋音」と「夕張」を讀む

細川明

兩作品に對して、詮衡委員の一人大内隆雄氏の適切なる作品評が出てゐたが—それはそれとして、私一個人の感想を書いてみたいと思ふ。

先づ、選定經過報告をなして居るのが何よりも嬉しかつた。それに、各作品評が經驗の深い大内隆雄氏が代表して書いて居るなどが、新京日日學藝部の人々が、如何に新人を發見し、努力して居るかがしのばれて嬉しく思つた次第である。

常識的に考へても、募集したのだから、その應募者に對して經過報告をたすのが當然なんだが、實際はそうはやつて居ない。中央文壇で今問題になつて居る文藝懇話會賞などにも要するに詮衡委員が經過報告をなさないからである。誰か委員のものが、その報告をなせばいゝんだが。

發表順に從ひ、今村久米子氏の「軋音」より初めよう最後まで讀んで行つて、この作品は「選定經過報告」を讀まなくとも、長篇の一部である事が明瞭にわかつた。と云ふのは、これだけの文章の書ける人がこのプロットをこれだけ伸さなくつても書けて居ると思つたからである「一番鷄らしい聲がかすかにきこえて、隣りの時計が三時を報じた」と云ふ文章によつて、短編小說として、まとまつて居る。だが、それは相當無理をして居る傾があると考へるのは私だけであらうか?

要するに、この作者に十枚や十二枚のスペイスを與へては氣の毒なやうな氣がした。少くとも、五十枚位のを書かすべきであらう。

讀んで行つて文章の…と云ふより表現のと云つた方が適當かも知れないが—うまいのには感心した。眞面目に書いて居るこれだけの眞面目さと熱心さとがあれば、五十枚位の作品でも讀めることゝ思ふまだ文學的な幼稚さがあるなと獨り思つたのであるが、餘の文の素晴らしさにくらべて會話はまづいと云ふ事だつた。これは小說を書いた事のないものには、實際は理解出來ないことだが、會話の書き方は最も難解だとは思ふもの、作品全体に及す影響は非常に大なるものであるから、以後一層のご勉强をお願ひする次第である。斯う云ふ事は作者自身よくご存じのことゝは思ふが。

餘談かも知れないが、この作者の文章は非常に長いと云ふ事である。センテンスの長短はその作者の心臟の强さを示すものだと醫學的に證明されて居るのだとは聞いては居るが、私などのやうに、强くないものには、一息に讀み終るまで相當苦心をした。その苦しみが效を奏したのかしれないが、作者自身の表現の雰圍氣にしたることとの出來たのが何より嬉しかつた。恐らくこのやうな文章の書ける人には肉体的にも健康なのだから唯、熱心さと眞面目さへあれば、近き將來に於いて、優秀な作品が出來ることゝ思ふ。

「夕張」(桃北好澄作)。相當文學的に苦勞して居るなアと思ひながら讀んだ。筆の運びかたに老練さがある。表現の仕方に無理がなく、淡々たる作品に見えるが、その中に漂つて居る藝術的な香りの充滿して居るのが矢張り、今までの勉强の賜であらう。

作者の略歷をみると、「水甕」準同人らしいが、和歌に專念なすつた結果だと思ふ。こう云ふ作家は決して通俗作家になることはない。作者獨特のユニークなものが出來ることであろう。勉めれば勉めるほど、第二の作品を讀みたい、鶴首してゐるのは私だけでないと思ふ。

第二回募集をやつて居るやうである。矢張り枚數は十枚以內らしいが、餘り少ないので應募者は相當困る事だらうと思ふ。これで思ひ出したのだが、嘗て、フランスに於て文藝復興後古典主義文學が隆盛を極めたが、その原動力となつたボアロウの「詩論」のことである。その一部の「悲劇」の中に「三單一の法則」と云ふのがあつて、これに對しては、コルネイユはこれのために苦悶し、ユーゴーが怒つたものではあるが、當時のフランスは制として、吾々の場合は援用していゝ法則でないだろうかと思ふのである。

この三單一の法則とは「一つの場所、一つの日に、唯一つの事件を成就せしめて」最後まで劇場を充滿せしめると云ふ事である。之によれば、一定の行爲が二十四時間以內に一定の場所に於いて行はねばならないことになる。

しかし、吾々の人生はそう簡單なものでないからユーゴーのやうな反對者も輩出したのであるが、これを最も效果的に解釋したのはラシイヌである。彼によると、人生の永い流れを一瞬のクライマックスに於いて綜合的に見るとする方法である。從つて、彼の劇の第一幕はすでに四幕を通じた後の發展過程を祕めたもゝの登場である。

私の言はんとするのは、このラシイヌ的方法であつて、作者がクライマックの描寫に十枚の中の出來るだけ多くのペイヂを使ひ、それまでの過程は出來るだけ少くすると云ふ方法である。朝起きて夜寢るまで書く方法は小說作法からしてもいゝ方法ではないが、この場合のやうに枚數の少い時は最も危險な手法であると思ふ。(一九三五・一〇・八)

文藝手帖

▲文藝座談會は贊意頗る多く申込殺到とまでは行かないが近頃愉快な集まりである時正に晩秋、紹興酒に心を溫め乍ら半夜の談笑も又面白いと思ふ。

▲稻垣君の新傾向俳句『秋』を載せた。觀察はリアルに即し、言葉は飾らずして新鮮、小味なもの乍ら食慾を唆る作品である(由良冠己)

第四回 暖房器具展覧會

十月二十三十四日 · 会場・三條橋北詰

酷寒來を控へて盛んな煖房具展
けふから東三條橋北詰で 各方面でも大人氣

こゝ暫らく狂日和の陽氣にひたつた新京人も今に身を切るやうな酷寒來に「やれストーヴ」と飛立つやうに煖房取付が到るところに始まるであらう、もう十月も十余日を過ぎてはや中旬に入つた毎年の例に見てこゝ數日後が酷寒の境目、さてストーヴの御用意はどんなものであらう、本社主催煖房具展覽會も回を重ねること四回、出品も年々盛んに各方面から異常な人氣を以て迎へられて來たが、本年の出品は既報の通り十九種の多數に上りいづれもストーヴ界ではそれぐ\権威を誇る優秀品揃ひ、優秀を競ふ各種の實物實驗も行はれる、ストーヴを求めんとする人々に取つてはまたとない好機會である會期はけふ十二日から三日間場所は東三條橋北詰め、各店が同じ場所に會してそれぐ\の特長から、焚き方温度の調節など懇設叮寧に説明することになつてゐるから需要者には充分比較研究のうへ安心して買ふことが出來るはずである

情も仇の不良少年 モヒ吸飲へ逆戻り
主家の金を窃取逃走して御用

署員の情けで微罪釋放され剰つさへ此の秋冷に行く先がないといふので洋服から靴まで與へなほその上就職口まで世話して貰つた不良少年が咽喉元すぐれば何とやらの諺のとほり主家の金九十圓を窃盗して悪友とよからぬ遊びに浸つてゐたのを署員に捕へられ再び留置場へ逆戻りした―本籍廣島縣安藝郡矢賀村一四六住所不定無職山田原(一六)は少年のくせにモヒ中毒者として新京署に拘留されてゐたが中毒も癒へたので九月廿日頃微罪釋放することゝなつたがこの秋冷の空に着物とてなく大いに**同情**を寄せた新京署の日刑事は自己の洋服やら靴を與へなほその上若干の小使錢を惠み市内東一條通萩田久方に小僧として就職口を探してやるなど親身も及ばぬ世話をしてやつたが根性の腐つた山田はしばらくは眞面目に働いてゐたがいつかむらくと惡心を起し本月三日午前五時頃家人の就寢してゐる間に現金九十圓を窃取逃走、市内梅ヶ枝町四丁目郷某といふ豫ての惡友の宅に潜伏黒色セルの學生服に學生帽を買ひ求め**學生**を裝ひ毎日城内方面で阿片を吸飲したり飲食店に這入り込み酒を呑んだりぶらく遊び廻り十一日午後二時頃日本橋通カフエー「モカ」前を通行中新京署員に逮捕され目下嚴重取調べ中である

新京署九月の成績 檢擧率九割余
一番多い自轉車ドロボー

九月中新京署管内に起つた各種犯罪と檢擧の統計が此の程出來上つたがそれによると犯罪の發生件數は二百十五件内檢擧數は二百十件でその割合は九割七分强といふ好成績を示してゐる、犯罪の最も多いのは窃盗罪で百六十三件、この中で最も多いのは自轉車のかつ拂ひ、コソ泥棒であるが、これは一般市民が今少し注意をすれば半減するであらうと言はれてゐる次は智能犯で詐欺が二十二件横領の十四件でこの智能犯は内地人の増加に正比例して毎月増加を示してゐる、各種犯罪件數と檢擧件數の内譯を示せば左の如くである

▲發生件數―阿片煙に關する罪二、有價證券僞造の罪一賭博の罪一、傷害罪七過失傷害罪三監禁の罪一窃盗罪一六三詐欺及恐喝二二横領の罪一四贓物に關する罪一計二一五

▲檢擧件數―阿片煙に干する罪一有價證券僞造の罪一賭博の罪一傷害罪七過失傷害罪三監禁の罪一窃盗罪一四一强盗(其他)七詐欺及恐喝三二横領の罪一五贓物に關する罪一計二一〇

綠丸の船長 三ケ月免狀停止

【大阪國通】去る七月三日拂曉香川縣小豆島地藏岬沖合で大連汽船貨物船千山丸と衝突沈沒し溺死者百七名を出した大阪商船別府航路綠丸船長田淵孫太郎氏に對する海員審判所の裁決は十一日朝行はれたが右の結果石田審判長より綠丸は當時霧の中に暫たにも拘らず相當の速度で進行した點、及び衝突後の船長の處置を誤つた點等は海員懲戒法第一條第一、第二項に該當すると裁定され田淵氏は乙種船長免狀停止三ケ月を言渡された

新京中學寄宿舍に 腸チブス發生
きのふ舍内の大消毒實施

新京中學校寄宿舍同校一年生今川民男君(十四)は十一日腸チブスと決定、傳染病棟に入院したが新京衞生隊では同舍内の大消毒を行ふとゝもに同宿生の採便をなし、目下警戒中だが今のところ他には何ら怪しい患者がない模樣である

回教徒代表 コーラン献上

來京中の日本在留回教徒代表クルバンガリー僧正は十二日午前皇帝陛下に拜謁を賜はり東洋に於て初めて作製された回教聖典コーランを献上することになつた

松岡總裁夫人 令嬢一行來京

滿鐵總裁夫人及令孃、藤井秘書役夫人等一行は北滿都市見學の爲十一日午後二時着列車にて來京した(向つて右より松岡夫人、令孃、藤井夫人)

無着陸長距離飛行 濱松飛行隊

【濱松國通】濱松飛行聯隊第七聯隊では愈々に第一陣として朝鮮長距離飛行を發表したが次で來る十二日より四日間九州大村の海軍飛行場を根據地に琉球附近一帶の海上で航程一千粁の無着陸長距離飛行を行ふ旨發表した、參加機は九三式重爆擊機三機で十二日拂曉三方ケ原を離陸し大村の根據地に向ふ事になつた、此演習は飛行コースが颱風の通路になつてをり惡氣流の甚だしい個所だけに相當の難航を豫想されて果して魔海を征服出來るか各方面から注目されてゐる、演習參加の空中勤務員は北浦大尉以下十四名である

中山參事官
近くエ國公使館開設に着手

【東京國通】エチオピア公使に内定した駐伊大使館參事官中山詳一氏は近くアヂスアベバに赴き公使館開設準備に着手すべく十一日本省より訓令が發せられた

陸大視察團歸國

【大連國通】陸軍大學校滿洲戰跡視察團一行四十七名は約十日間に亘り奉天以南の戰跡を視察十一日午前十時出帆のシャトル丸で歸國した

統制につき日本大藏當局と折衝を重ねてゐる折柄、同氏今回の東上は鮮銀券の滿洲國内流通、鈔票の問題或ひは爲替管理等通貨統制上の諸懸案の解決急迫を思はせるものがあり注目されてゐる

運輸會議出席者 一行けふ入京

奉天に開催された内鮮滿臺連絡運輸會議に出席した一行廿五名は北滿地方視察を終へ、十二日午後一時五十分ハルピンより來京、一泊の上十三日午前九時發にて南下遼西、熱河方面に向ふ豫定である

巡洋艦鈴谷艦長 吉田大佐に

【東京國通】横須賀海軍工廠に於て建造中の巡洋艦鈴谷艦長は十一日左の如く發令された

鈴谷艤裝委員長 大佐 吉田庸光
補鈴谷艦長

滿洲改造廢刊 高木氏挨拶

滿洲改造社は九月限り廢刊することとなり社長高木翔之助氏は昨年來續刊中の天津北支那公論社長として近く天津に赴くため挨拶のため十一日本社を來訪した

西尾參謀長 昨夕歸京

關東軍管下公主嶺巡視に赴いてゐた西尾參謀長は昨夕あじあで歸京した

哥澤芝金師來社

哥澤芝金、歌澤芝メ千代師は十一日朝着京挨拶のため同日午後本社を來訪した

產金買上價格

十月十一日滿洲國財政部は產金買上法に基く產金買上價格を一瓦に付國幣三圓五角と決定した

「哥澤の夕」 愈よ明夜六時半より

宗家四世哥澤太夫芝金の來京を機として斯道の眞髓を傳ふべく「哥澤の夕」は明十三日午後六時半より記念公會堂において、地元花街の姐はん達による哥澤振りを添へて華々しく開演されるが、プログラムは左の通りである(既報一部變更)

1、高砂　唄 哥澤芝メ千代　三絃 哥澤芝金
2、戀すてふ　唄 哥澤芝松　三絃 哥澤芝金
3、月夜がらす　唄 哥澤芝メ千代　三絃 哥澤芝金
4、紀伊の國　唄 哥澤太夫芝金　三絃 哥澤メ千代
5、きやり　唄 哥澤芝メ千代 哥澤芝松　三絃 哥澤芝金
6、淀　唄 哥澤芝松　三絃 哥澤芝金
7、玉川　唄 哥澤芝メ千代　三絃 哥澤芝金
8、わし國　唄 哥澤太夫芝金　三絃 哥澤メ千代
―休憩―
哥澤振り
9、重ね扇　一つ家　梅幸
10、書き送る　桐壺　玉葉
11、武藏野　八千代　粂千代
12、薄墨　花柳　壽美太郎
13、海雲寺　八千代　粂千代
14、住吉　桐壺　玉葉
25、秋汐　花柳　壽美太郎

青年學校 あす第一回査閲

新京青年學校第一回教練査閲は來る十三日(日曜)午前八時より西公園グランドに於て施行せらるゝことになつた

六月末現在 國庫歲出入現計

【東京國通】六月末現在に於ける昭和十年度國庫歲入歲出現計は左の通りである(單位千圓)

	歲入	歲出
經常部	八〇、七一六	一四八、八九五
臨時部	九、七七一	六七、〇三〇
合計	九〇、四八七	二一五、九二五

横山理財科長東上

財政部理財科長横山陸一氏は十一日午前七時發ひかりで急遽東上したが、財政部大臣以下星野總務司長、荒川關東軍顧問等が目下東京に於て日滿通貨

呂民政部大臣 滿洲里視察

【滿洲里國通】呂民政部大臣は十一日午前十一時十五分飛

遺骨けふ午後着京 明朝内地へ凱旋

東邊道或は北滿各地の治安確立の爲め匪賊討伐中名譽の戰死を遂げた勇士の遺骨が本十二日午後三時廿七分新京驛着列車で五體、同三時四十分ハルビンより九體到着し明十三日午前九時卅分發列車で内地へ無言の凱旋をする

黎明舞踊の新作發表會 國防獻金募集をかねて

黎明舞踊研究所新京本部主催にかゝる第三回新作發表會は明十三日午後一時、同七時の晝夜二回に亘り國防獻金募集の目的をもつて記念公會堂において開催されるが、出演者は同研究所の可愛い孃ちゃんや坊ちゃん方である、振付指導は藤井滿氏

今夕六時から開催の 癩に同情する夕
滿洲はレプラの聖地

レプラの聖地滿洲からレプラを豫防根絶する愛の運動を續けてゐる滿洲豫防協會では滿洲癩病療養所設立資金を一般から募るため十二日午後六時三十分から記念公會堂で癩に同情する夕を催すが、同夕は特選映畫賀川豐彥氏原作「一粒の麥」を上映するほか、レプラ患者の「友となる會」理事長として一生を氣の毒な病人の救濟に獻げた飯野十造氏の「レプラに關する講演」が行はれる

レプラは、傳染病なり

レプラ研究の權威滿鐵新京醫院副院長吉村博士は滿洲とレプラに關し左の如く語つた

癩病は遺傳病といはれて來たが今日の醫學では遺傳病でなく單なる傳染病であることが立派に證明されてゐる癩菌は結核菌と似たもので子供が母体から罹り易い體質を遺傳するから罹患率が高いことは肺病と同じである、癩病は癩菌が體内に入り神經を犯すことによつて罹患するが、一度犯された神經は機能を回復することが出來ないそのため人間でありながら人間の感情を受けられない悲慘な運命になるのである、菌が体内に入ると皮膚や鼻の粘膜に赤いおできが出來て始めは痒いが間もなく痒みがとれ針で刺しても痛みを感じなくなる

潛伏期は數年又は十年といはれてゐるが必ずしもそうではなく健康な母胎から生れたばかりの赤ん坊や虫に刺された跡から罹感する事は珍しくない、罹患すると神經を痛め知覺や運動神經が麻痺して毛髮が拔けたり手足が利かなくなり最後に腦神經を犯し失明してしまふ東洋は世界の癩病國といはれ支那では二、三千年前の書物にも癩病の事が詳しく書かれてゐるが、日本でも昔悲田院といふ患者隔離所が建てられた位で支那、朝鮮、印度、ヒリッピンでは更に多いといふ實狀である滿洲はレプラの聖地といはれ全滿で罹患者數三百といはれてゐるが決して安心は出來ない、支那、朝鮮方面からはいつて來る

可能性が多い譯であるから今のうちにこの豫防根絶を計らねばならないのである、歐米では極めて少數で學者間では患者が寶物のやうに研究上珍重されてゐるといふ現狀でドイツでは全國で十七人といふ程であつて、癩病の撲滅と豫防は一般の理解と同情によつて始めて期せられるのである

鮮魚小賣相場(十一日)

品名	相場
活鯛	二〇〇―七二
小鯛	一、六〇〇―二九
カツオ	二三―二二
ニベ	一七―一六
ブリ	一八―一三
ヒラス	四〇―二九
サハラ	四〇―三三
ス、キ	一七―一三
サバ	二一―二〇
アチ	一六―一三
カレイ	一二―一八
ヒラメ	一八―一七
イワシ	一五―一一
サケ	三七
タラコ	三五
カマボコ	六〇―三三―一三
イカ	五〇―一四

野分が吹けば楊柳も搖れる●大同公園

愛よ・戰びとれ（五十三）

（映畫化上演）福田正夫　泉武久畫

遊蕩者（九）

アパートの一室は、踏み入るやうに寒かつたが、それはなんの道具もなくて、がらんとしてゐるからかも知れなかつた。

鵬子はガスを焚いて、炭をおこしにかゝつた。

「いゝんだよ」

俊一は立つてゐた。

「僕は、すぐ歸るんだからね」

「えゝ、でも……」

「その、僕は、きゝたいことがあるんだがね。……またこゝに遊びに來てもいゝかい」

「あら、いけませんわ。御身分にかゝはりますもの」

「でも、來たいんだ」

俊一はいつた。

「君が好きになつて、こさしてくれなければ、たまらない!」

「でも……」

「いけないかねえ」

彼は寂しさうであつた。

「かまひませんわ」

鵬子は斷り切れなかつたのだ。

「あまり度々でなければ……」

「さうかい、ありがたう」

彼は急に顏を輝やかしてもぢもぢしたのである。

「じゃあ、歸るけど……」

「はい」

「お見舞をおいて行くよ。これは僕からではないんだ。妹からとつてやつたんだからな。はゝゝいゝだろ」

「いけません、俊一さま!」

「受けておくれよ。受けてくれゝばおれは嬉しいんだ」

「でも……いけません」

「かまはないじゃないか」

「いゝえ」

「じゃあ、棄てちまはう。そのつもりでとつたものだ。外の人の役には立てたくないからね」

「まあ、そんなに……」

鵬子の眼が燃えた。

「貰つてくれる?」

「頂きますわ。……お、恩返しは、いつ出來るかわかりませんけど」

「ありがたう」

俊一はうれしがつて笑つた。

「じゃあ、おいとくよ。大切にし給へ」

「は、はい」

彼は見送らうとする彼女をおし止めて、出て行つた。

「いゝ方!」

鵬子はさういつて、卓の上に目をやつてはつとした。そこにはむき出しのまゝ、百圓札がおいてあつた。

「百圓!」

もう返すことは出來なかつた。

「こんな、大金を……」

一月を二十五圓位で送らうと決心してゐる彼女にとつては、勝笑がすてゝもいゝように考へてゐるそれだけが、思ひもよらぬ大きなものなのである。

「いゝわ、いゝわ、貰つとくわ」

彼女は急いでそれを、貯金帳の間にかくしてほつとした。

が、そのうちに彼女はしくしくと泣き出したのである。俊一の前では見せなかつたが、彼女はこの孤獨に耐えかねてゐた。寂い、人の多い、大東京の中の彷徨者――

――いつどうなるか、見當のつかない身の上、彼女はそれを考へ出したのであつた。

泣きながら、彼女は毛糸を編みにかゝつた。

南嶺寬城子滿洲事變戰蹟記念碑建設費寄附者芳名（五）

金額	氏名
一・〇〇	猪飼政太郎
一・〇〇	宮岡清一郎
五・〇〇	岩崎文五郎
二・〇〇	大通電氣會社
一・〇〇	川口繁春
三・〇〇	佐野日出男
一・〇〇	白濱貞一
二・〇〇	手塚政二
二・〇〇	白方秀清
五・〇〇	上田賢象
三・〇〇	本田醫院
五・〇〇	戸田組平野照
一〇・〇〇	新京居留民會職員一同
八五・〇〇	同評議員一同
二七九・〇〇	新京頭道溝商務會
三〇・〇〇	城内飲食店組合
一・〇〇	水口
五〇・〇〇	新京工廠親友會
五・〇〇	滿鐵新京列車區
五・〇〇	荒井禎演
五・〇〇	川野清二
一〇・〇〇	ジャパンツーリストビユウロー
五〇・〇〇	愛國婦人會新京支部
五・〇〇	赤十字社新京支部職員
四〇・〇〇	八島小學校兒童一同
八二・八〇	蒙政部官吏一同
一〇〇・〇〇	附屬地カフェー組合
三五九・五〇	滿洲中央銀行職員一同
七七・〇〇	最高檢察廳官吏一同
二〇〇・〇〇	新京組合銀行團
六〇・七五	國務院總務廳秘書處官吏一同
一〇九・六五	同需用處官吏一同
三八・六五	西廣場小學校職員生徒一同
三五・一〇	滿鐵新京地方事務所員一同
二一・五五	滿鐵新京保安區
五・〇〇	軍政部吉福
三五・八〇	國都建設局官吏一同
一〇・二〇	新京ヤマトホテル職員一同
四六・八〇	監察院官吏一同
一〇・〇〇	滿鐵新京保線區
三〇・〇〇	新京驛
七・五〇	滿鐵新京用度事務所員有志
一〇・〇〇	三共商事會社
三・〇〇	安坂岩雄
五・〇〇	川口與四郎
一〇・〇〇	中野八松
一三三・三〇	國道局官吏一同
四三・五五	室町小學校職員生徒一同
一〇・〇〇	碇山組
・三〇	稲葉春子
二・五〇	新京鐵路局檢車段有志
二五・八〇	〃機務段一同
四二・三〇	南嶺區民會
一〇・〇〇	東亞興業株式會社
二・〇〇	吉木正光
三二一・六〇	實業部官吏一同
二四・八〇	權度局官吏一同
三三・四〇	商標局官吏一同
一〇・八〇	中央觀象臺官吏一同
一七・六〇	鑛業監督署官吏一同
三・〇〇	文祥堂支店佐藤好郎
一〇・〇〇	草場組尾崎安松
八五・〇〇	最高法院官吏一同
二五・〇〇	新京無線工務所員一同
八・九〇	滿鐵新京消費組合支部
六三・八〇	首都警察廳
一九・六〇	新京郵政管理局員一同
六五・九〇	滿洲電業會社技術部有志
一七・九〇	同總務部有志
四五・三四	滿洲炭鑛會社員一同
五〇・〇〇	城内料理店組合
三〇・〇〇	新京地方法院、地方檢察廳、官吏一同
七九・八〇	協和會中央事務局員一同
五九・一〇	大使館々員一同
一〇七・六〇	財政部官吏一同
四・〇〇	康德會館事務所員

合計七千六百七拾五圓八拾九錢也　口數三七六口（十月四日迄）